

# 第3次コミュニティ計画 アンケート調査結果 基礎調査編

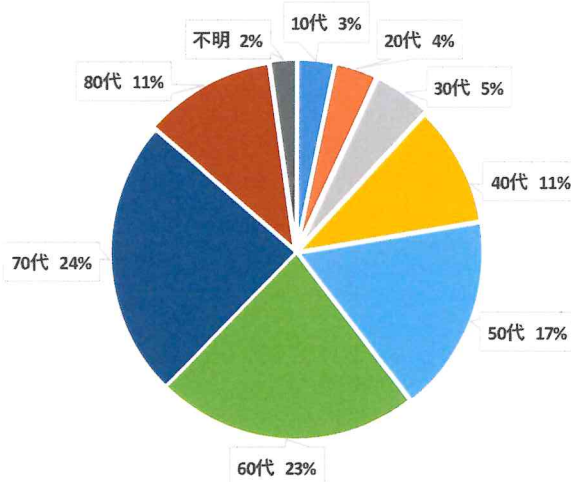
## アンケート回収状況

行政区	提出数	行政区	提出数
羽田中央	138	芦ヶ沢	43
田茂山	154	北鶉ノ木	256
川前	163	外浦	92
森	44	黒田助	55
東町	119	御山下	83
羽黒堂	41	鶉ノ木	41

**A 記入者の年代**  
 ・不明が28人いますが、性別の不明もこの数に含まれます。  
 ・年代別の割合を見ますと、少子高齢化が如実に見て取れます。  
 ・性別は省略します。

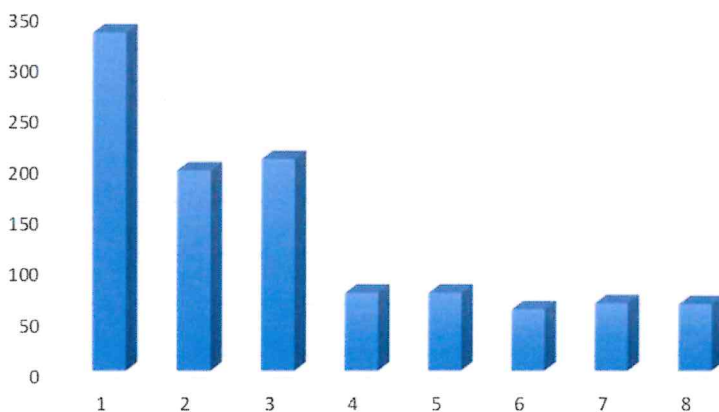
### A 記入者の年代

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	不明
40	45	62	128	210	281	295	140	28



## D 羽田のまちづくりや、地域の振興について項目を選びなさい。

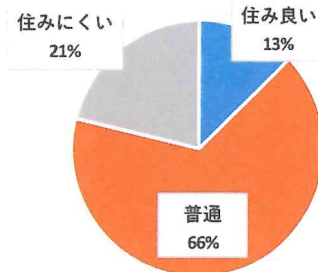
1	2	3	4	5	6	7	8
331	196	207	76	76	60	66	65



- |             |              |         |
|-------------|--------------|---------|
| 1 まちづくり     | 2 防犯・防災・交通安全 | 3 高齢者対策 |
| 4 スポーツ行事    | 5 子ども・青少年対策  | 6 健康・福祉 |
| 7 コミュニティー活動 | 8 その他        |         |

## C あなたにとって、羽田地区は「住み良いまち」ですか？

1	2	3
住み良い	普通	住みにくい
153	795	256



## C 羽田は「住み良いまち」ですか？

- ・「住み良い」+「普通」で、約80%となります。
- ・「住みにくい」が「住みよい」を約100人上回っています。
- ・その主な理由は、「まちに商店や飲食店がほとんど無い」「バス等の公共交通機関がほとんど無く移動に不便である」以上2点に集約されます。
- ・「住みにくい」と回答された人の割合は、年代が高くなるほど大きくなる傾向が顕著です。

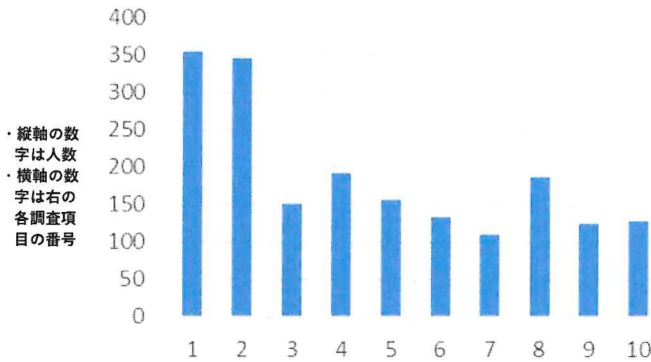
## D 羽田のまちづくりや、地域の振興について

- ・まちの振興について、「まちづくり」に最も関心を示しています。
- ・次に、高齢者対策、防犯・防災・交通安全に関心を示しています。
- ・賑わいのあるまちづくり、高齢者対策、安心安全なまちづくりに期待を寄せています。
- ・1まちづくりについては、水沢江刺駅周辺の商業開発、2 高齢者対策では、世代間交流事業の実施、3の防災では、台風や水害等自然災害を想定した対策強化、その他、铸物業、農業の後継者育成、安全、安心な町として危険で怖い道路や場所等の点検等の意見が多く寄せられています。

# 第3次コミュニティ計画 アンケート調査結果 部会調査編

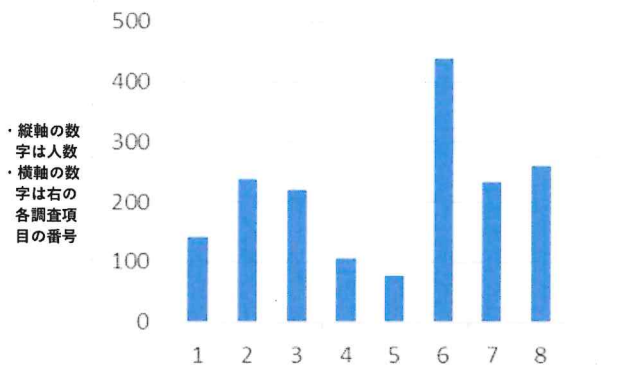
※以下は各問の調査項目

## 《建設防災》 問1 地域防災の推進についての取組み



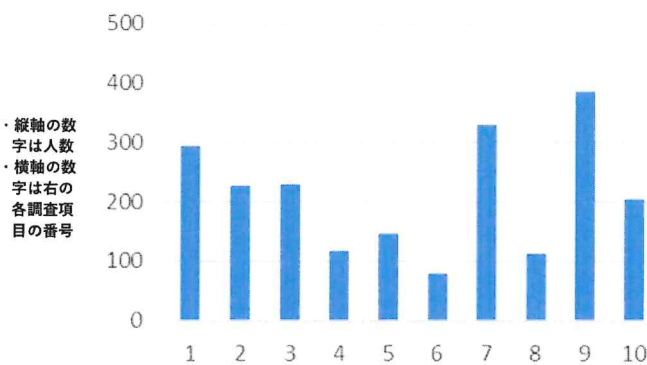
- 1 通学路の安全点検・交差点・水路・防護柵(1)
- 2 危険個所の定期的な点検(2)
- 3 がけ崩れ防止対策
- 4 堤防の強度と嵩上げの検討
- 5 排水路の見直しと新設の検討
- 6 避難道路の整備・水没道路の嵩上げ
- 7 駅周辺の道路の整備・防護柵と電柱対策
- 8 緊急放送設備の拡充(3)
- 9 避難誘導表示板の設置
- 10 地区センターと行政区の通信確保・防災無線の設置

## 問2 防災についての取組み



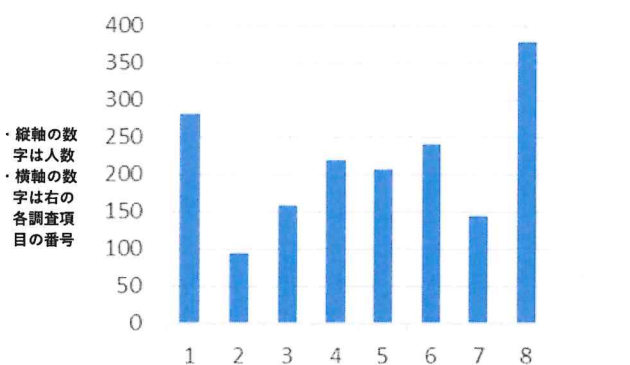
- 1 防災講演会や勉強会の実施
- 2 過去の災害を教訓に防災訓練の実施(3)
- 3 災害について住民意識の高揚対策
- 4 行政区間の自主防災組織間の連携
- 5 地域住民による防災についての意見交換会の実施
- 6 台風や水害等自然災害を想定して対策を立てる(1)
- 7 自然災害の発生した事前・事後対策を検証し、新対策を立てる。
- 8 避難経路等防災マップの作成(2)

## 問3 自然災害から命と暮らしを守る取組み



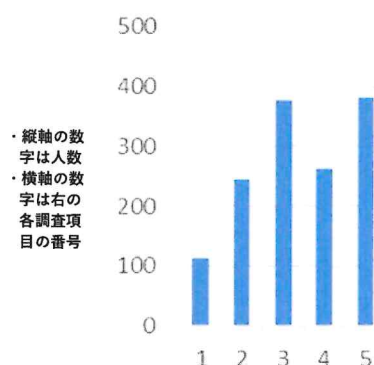
- 1 弱者救護訓練(3)
- 2 避難訓練、局地的な降雨により水災害になる危険性がある。
- 3 一時避難場所・二次広域避難場所の設定
- 4 心肺蘇生法訓練
- 5 危険を予知しながら逃げる訓練
- 6 炊き出し訓練
- 7 備蓄食品・生活防災用品(2)
- 8 地震の揺れと被害
- 9 大雨の被害と洪水・内水氾濫・外水氾濫(1)
- 10 自然災害・土砂災害

## 《農林保健》 問4 農林関係事業についての取組み



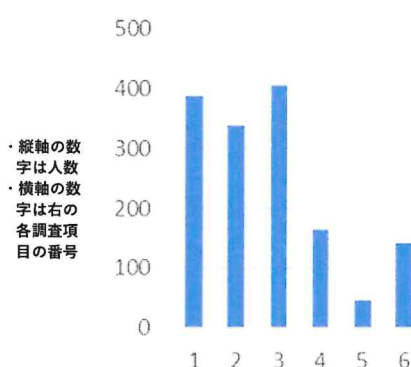
- 1 羽田小学校稲作体験活動支援「田植え・稲刈り・脱穀」(2)
- 2 ふれあいの森環境整備「草刈年3回」
- 3 羽黒山の出羽神社、アテルイ・モレの碑周辺整備
- 4 新小谷木橋下流の一本桜周辺の整地、及び植栽(さつき・つつじ・藤等)の造成
- 5 朝市の定期的な開催(地場産品…農産物等)
- 6 羽田町の美化運動(一斉ゴミ拾い)(3)
- 7 高齢者、子ども、地域住民としてのボランティア活動
- 8 農業従事者の確保…遊休農地への対応(1)

## 問5 保健関係事業についての取組み



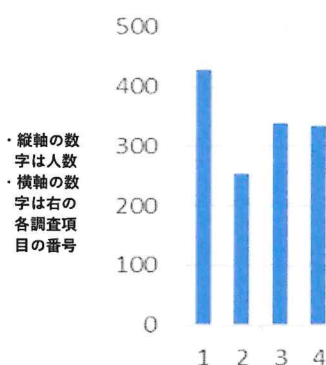
- 1 ウォーキング講座
- 2 羽田地区内ウォーキング（健康保持と地区民の交流と親睦を図る）
- 3 軽運動の推進（定期的開催）(2)
- 4 食育の推進
- 5 望ましい食習慣、バランスの良い食事を意識した健康なまちづくり(1)

## 《商工観光》 問6 安全、安心な町、いきいき生活できる町づくりについての取組み



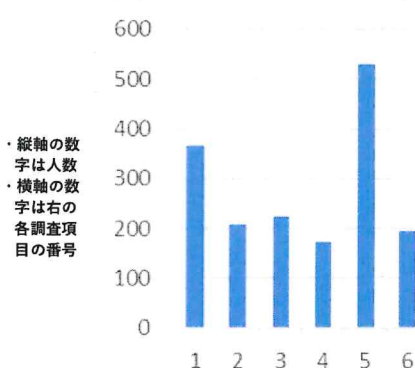
- 1 防災、事故防止に対して住民意識を高め、将来危機感をもってもらえるようにPRする。(2)
- 2 明るく元気なあいさつ運動をする。(3)
- 3 安全、安心な町として危険で怖い道路や場所があるかないか、子どもたち、高齢者たちと現場検証をする。(1)
- 4 婚活事業を積極的に進める。
- 5 昔のような仲人さんを委任する。
- 6 地区センターに“よろず相談所”を配置する。

## 問7 歴史的、文化的資源と恵まれた自然景観を将来にわたって守っていく取組み



- 1 歴史的な資源や名木などを町で指定し、パンフレットやマップなどで広くPRする。(1)
- 2 町にそぐわない有害な看板、広告板などは町の景観対策で立てさせない。
- 3 山などの松枯を早く対策するべきである。(2)
- 4 市と連携した保護PRなどの実施

## 問8 町の美化運動を推進するうえでの取組み

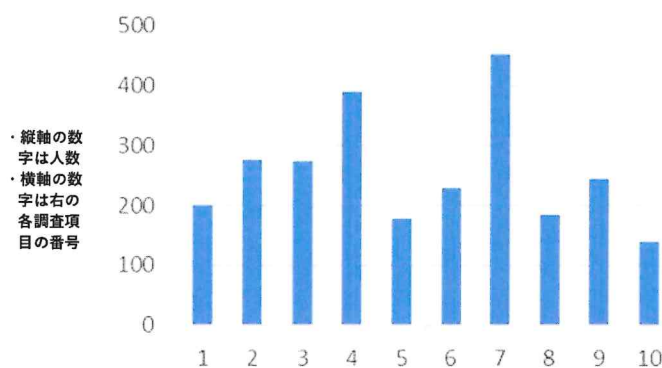


- 1 河川敷を自然公園として整備していくべき。(2)
- 2 羽黒山をアテルイ・モレの自然公園として整備していくべき。
- 3 空き地利用などで道に花が咲いている町、ごみの落ちてないきれいな町(3)
- 4 遊休農地や耕作放棄地に花を植栽し観光地化を推進
- 5 空家・空地対策をするべきである。(1)
- 6 定期的に年に数回の美化運動を町全体で行う。



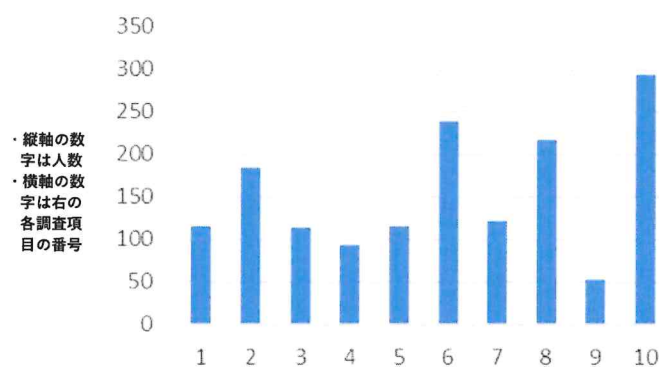
## 問9 商業振興と伝統産業の振興を推進するうえでの取組み

※以下は各問の調査項目



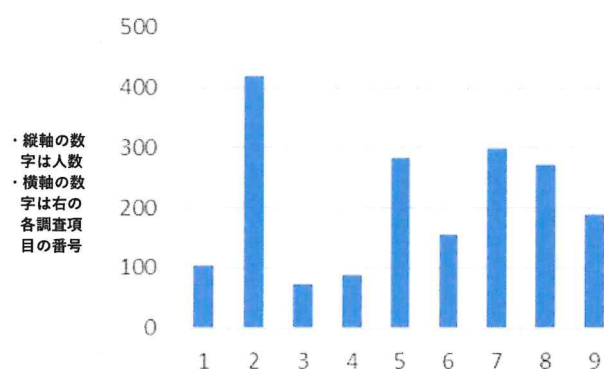
- 1 南部鉄器のアイデア品や新作の発表展の開催
- 2 鋳物業界にかかわらず農業、商業の後継者の育成(3)
- 3 商店において新たに起業してくれる人を育成
- 4 食事所、飲み屋が少ないので、飲食店がほしい。(2)
- 5 賑わいのある町のために、鋳物、農業、商業が一体となって何か出来る事業はないか。
- 6 賑わいのある町のために、2大祭り（鉄器まつり、羽田躍進まつり）を継続充実させる。
- 7 水沢江刺駅周辺の商業化開発(1)
- 8 奥州市総合体育館（Zアリーナ）周辺に施設を増設し、スポーツランド計画を推進
- 9 新小谷木橋の周辺に道の駅や、遊歩道を作る。
- 10 羽田のまちづくりを考えるプロジェクトチームを立ちあげる。

## 《文教福祉》 問10 文教関係（文化・教育・スポーツ面）についての取組み



- 1 東海道を歩く会
- 2 町内の寺社仏閣（緑の道）を巡るウォーキング
- 3 東海道やアテルイ・モレ慰霊碑周辺の草刈り
- 4 外国語学習の実施
- 5 文化講演会の実施
- 6 伝統芸能の伝承活動の実施(2)
- 7 野外体験学習の実施
- 8 世代間交流事業の実施(3)
- 9 海外視察の実施
- 10 幼児保育の充実(1)

## 問11 福祉関係についての重点的な取組み



- 1 敬老会
- 2 独居老人のケア(1)
- 3 福祉講演会
- 4 施設訪問交流会
- 5 高齢者に関する活動(3)
- 6 障がいのある人に関する活動
- 7 子育てに関する活動(2)
- 8 保健・健康づくりに関する活動
- 9 社会教育の増進に関する活動・子どもの健全育成に関する活動



### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 ★「住みよいまち 住みたいまち羽田」

#### 意見・アイデア

- ・学校など地元に残せるようにしてほしい。
- ・僻地に無料バスなどの高齢者の対応、買い物難民、通院難民がいることを実感してほしいです。
- ・いろいろな行事が多すぎて大変である。少し見直した方が良いと思う。
- ・住みたいまちにするには、商店が必要
- ・羽田地区振興会規約を時代とともに改正して実施しているが、時代に合った新規約策定の時が来ているようだ。是非、見直しを
- ・最近、羽田体育会行事の参加者が少ない。羽田地区の一番の交流の場であると思います。振興会でも応援してほしい。
- ・振興会役員の皆様、この取り組みに感謝いたします。いつ、誰が、どのように・・・と考えると、大変な事業だと思えます。まず、各行政区民全体が、自分たちが住むまちをどんなふうになってほしいか統一的意見をまとめ、まずは各行政区のカラーを出して、住み良い、住みたい羽田を目指していただくと願います。
- ・高齢化・過疎化が進んでいて、商業施設や公共交通機関の発達は現実的に難しいので、自然環境を守ることに力を入れてほしいです。
- ・他地域から来た方々を、より羽田地域に溶け込める活動が何かあれば良いのだと思うが・・・。パンフェスタを開催、駅前が良いが可能かどうかかわからないけれども、やってみてもよいかも。タミパンで作ったパンもあると話のネタになるのかなあ～？
- ・道路にゴミが散乱していることがある。パトロールして回収してもらいたい。
- ・基本的に先細りすることが目に見えているので、少人数・少労力でできる形の取り組みを目指して考えるのが良いのではないかと思います。
- ・田舎でのんびりと暮らしたいと思っていたが、職場はブラックだし、実家は草刈り等の外仕事も多く、全くのんびりできないうえに、行事や神社の世話役、班長などと、現役世代にとっては、忙しすぎる毎日。広すぎる家屋も、もはや負担でしかない。年金暮らしになるまでは、これ以上忙しくならないでほしい。放射性廃棄物の処理場誘致と引き換えにするくらいでなければ、I L Cの誘致は難しいと思う。
- ・仕事が地元でできる町だと、もっと住み良いまちになると思う。駅周辺の開発に期待したい。
- ・スーパー、ドラッグストア、ホームセンターなど1つでも誘致。買い物に不便。水沢江刺駅（多くの人利用）、複合施設（奥州ゆかりの記念館＝大谷記念館、ガソリンスタンド、産直、イベント広場、屋根付きギャラリー、美術館、ビジネスホテル等）
- ・東北新幹線水沢江刺駅がある地を活かし、奥州市と連携し、まちづくり活性化プロジェクトを立ち上げてほしい。奥州市の支援が必要
- ・駅前も駅東も寂しすぎるので、駅東に道の駅とか地区センター・児童館も一緒になった建物があると、みんなが集まれる場所ができて良いなと思います。空き家を活用して、羽田の人たちが食事をできたり、お茶をしながらおしゃべりができる場所（コミュニティーカフェ）みたいな場があったらよいな。
- ・地域の人たちで運営するカフェなど、それぞれの得意なことを持ち寄り出品する（菓子、漬物、工芸など）。食品は調理場がないと出品できないので、地区センターの調理室を使えるようにするとかコストを抑える。ちょっとした修理などしてくれる人がいると助かる。ミニ講座を開いて交流を図る。
- ・花の咲いている道路や町、やさしい思いやりのある町、いつも笑顔のある町、ゴミの無いきれいな町
- ・まちづくりは難しいですが、郷土愛、自然界の利用、又鋳物の町、新幹線が通っていますから、限界集落にならないよう、若人の流出避けたいですね。新幹線駅前（玄関口）にバス・タクシー乗り場がありますが、その周辺に羽田町観光のPRとして、鋳物、鹿踊り、ホテルの里、外浦の神楽等、行政区の代表的なものをポスターにして、看板を建ててPRするのは如何でしょうか。遊休地には、菜の花の種を蒔き、黄色い
- ・自分も高齢になって思いました。運転も怖いなと思いました。車がないと買い物もできない。移動販売車（タカトヨ）もたぶん来なくなりますね。今度は、移動販売車みたいに、誰か運転専門の車を出してもらおうと、お年寄りの方々に都合（週2回とか）がよいと思われます。シニアカーを運転している方もいますが、冬は無理だと思って見てます。今は80歳、90歳でもしっかりとした運転をしている方々もいるので、すぐことが進むものではないと思ってますけど。
- ・人口増加の対策
- ・商業化の開発を早急に実施。人が集まる場所がないと、人口減少が進む一方となる。計画から実行までがととも遅く、町全体が無くなってしまうおそれがあると思います。
- ・子どもの数が少なくなって、幼稚園も閉園。小学校も閉校になるのも時間の問題。祭りの屋台の活用は？鋳物祭り10月、躍進祭り11月と、春～秋までの町おこしが何もない。駅周辺の駐車場問題、農道への駐車にて事故の懸念もある。
- ・12行政区ありますが、どこかのタイミングで5～7行政区にまとめて人口の均等化を図ってほしいです。
- ・新幹線で最初に降り立つのが羽田町→駅で名所を確認→先ず、そこへ足を運んでから、目的地へのパターンへ。足を運ぶ手段（予約制）の検討、羽黒堂城跡の整備可能か？アテルイ公園、羽黒堂城跡からの景観確保できるか？
- ・町づくり 町の中が静かなので町の中を活用 年2回ぐらい歩行者天国にして店を出す。南部鉄器もまとめず、個人個人の鉄器ごとに店を出す。食べ物屋も。クラフト市。自衛隊の音楽隊、警察の音楽隊を呼ぶ。
- ・鋳物産業の観光化を図り人を呼び込む。羽黒山に桜、モミジを植林して憩いの場、花見の場とする。

<p>・人口減の時代にあつて、この流れは止めることはできない。よつて、今いる方々が安心・安全に暮らせるまちづくりに特化すべきと考えている。よつて、防災対策と有事の際の助け合いの態勢の構築に注力すべきと思われる。他の内容を実践することを否定するわけではないが、正直マンパワーが不足しているの、どこかに集中して住民の力を注ぎ込まないと中途半端になる。それが、「防災」と「災害時対応」であると私は思ひます。そのようなコミュニティー計画となるよう望む（総花的ではなく）。</p>
<p>・毎日の生活でいっぱいっぴいっぴいです。これを機会に考えたいと思ひます。意見、アイデアを思ひつくよう頑張ります。</p>
<p>・安心・安全に暮らせる町に！今の状態です！</p>
<p>・街灯が少ないので、少しでもよいので街灯がほしいです。外に出るのが怖ひです。</p>
<p>・特にアイデアが思ひつかなくつた（10日ぐらひでは）。地区名まで記入すると、書きにくいと思ひます。それは、記入が必要でしょうか。人口減少の中、いろいろな部会をつくり、一人ひとりの負担になつてゐることもあります。働き盛り、子育て世代の負担を少なくし、90代でも80代でも元氣な世代にボランティア程度で参加することで、生きがいや楽しみになれるような仕組みにしていふ。</p>
<p>・賑やかな羽田の町を見たいですね。</p>
<p>・みんなが元氣で明るく、今の状態が続いてほしいです。</p>
<p>・少子高齢化の中で、振興会の方たちに負担が多くなつらないようにと思ひます。</p>
<p>・人の往来が無い地域は衰退の一途を辿ると思ひています。</p>
<p>・買い物をするところが無いので、ドラッグストア等誘致できないのでしょうか。</p>
<p>・体育会活動も以前より縮小傾向に見える。積極的な活動を望む。スポーツを通じてのコミュニケーションは、いろいろな活動に繋がつてくると信じてゐる。</p>
<p>・国・県・市等に助成金があれば、利用できることが早道かと。いずれにせよ、奥州市の中で羽田地区がどれだけ注目されているかをアピールする必要があります。北上川より西側だけ榮えているようで、それでも新小谷木橋を越えて来てくれるまちづくり。それには、鋳物をバックアップする必要があり、施設でいへば、乙アリーナ周辺の環境整備、市との協力で駅に大谷翔平の銅像を設置し、全世界に発信するのもいいか</p>
<p>・食事所、飲み屋が少な過ぎる。火防祭等無くなるのが多過ぎる。</p>
<p>・誰にでもあいさつができる羽田、鉄器祭り・躍進祭りは、みんなが生き生きしてくる。</p>
<p>・専門家に頼んで、まちづくりのアイデアを伺う。</p>
<p>・今後、高齢者が増加するなかで、一人暮らし高齢者、高齢者世帯、免許の無い方々へケアが大事ではないか？中山間は特にバスが通つてゐても、自宅からバス停まで行くのが困難である。</p>
<p>・持続可能な場所を目標に、若い世代への支援、廢れることのない商業施設の整備（飲食店など娯楽施設）、空き家、空き地などの有効活用などをしていくとともに、多くの人を呼び寄せるための景観成長などをしていくことが必要だと思ふ。</p>
<p>・住みたいなる町は、不自由なく生活できることだと思ふ。今の羽田地区は、改善点（特に振興）は多くあるので、話し合つてほしい。今の日本の課題にもつながるものもあるので、将来を考えて対策してほしい。</p>
<p>・まずは人口を増やす対策です。若い人たちに羽田町に住んでもらうためには何が不足しているのか？例：新幹線駅があるのに、交通の便がいいのにただ町内には新築の家が増えないのはなぜなのか？道路が狭くて家が建てられない、町の中に公園がない、若い夫婦と子供の遊び場がない。</p>
<p>・産婦人科がほしい。</p>
<p>・地域産業の鋳物製品のアピールだけでなく、工場の「汚い、うるさい、臭い」イメージの改善が必要→生活環境改善につながり、住人を増やす方向になるかも。駅周辺又は国道397号（高架下付近）→道の駅又は産直などの検討はいかがでしょうか？</p>
<p>・自動車で動ける方はあまり不便を感じてゐないと思ふが、いずれは免許返納で活動範囲が縮小、どう買い物、病院？地域、民間では限度があります。思い切つた行政の対策、実行を強く望みます。奥州市全体のことも必要ですが、各地区ごとに集中して改善しなければ、奥州市全体がぼやけてしまい、取り残されます。いや取り残されています。</p>
<p>・地区運動会の内容変更、高齢者の競技が多く、幼児の競技もあると良いと思ひます。宝拾ひの復活を望</p>
<p>・各鋳物工場の環境対策をすべきではないか。騒音、鉄粉により車はツヤが無くなり、家の屋根の色が変わり、1週間もすれば、庭は砂で汚れる。少しでも騒音、鉄粉を飛ばさないよう対策を進めさせていただきた</p>
<p>・空き地を活用しドッグラン等をつくり、人が集まる場所があると良い。空き家を活用した飲食店の斡旋。羽黒山の再整備、展望台をきれいに</p>
<p>・駅周辺に商業施設があると賑やかな印象を与えるのではないかとと思ふ。身近に買い物ができる場所が無くなり、移動手段が無い高齢者は不便なのではないか？若い人たちを呼び寄せる核になるような場所も兼ね備えていれば老若男女を問わず、今よりも羽田に活氣が出てくると思ふ。</p>
<p>・羽田小「キャンプday」みんなで楽しく泊まろう！イベント！鉄×食 鉄の板、鍋でつくる地元めしのグランプリ、ハヤブサの文鎮、羽田の1番の魅力について「話し合ふ」、3歳、5歳とターゲットを決めて、同い年の子供会えるイベント</p>
<p>・故郷ですし、住み良いとも思ひています。でもたいていの人々は“住みたいまち”ではないんですね、どうしてかな？一人ひとりが丁寧に暮らせば、気候、場所、人口密度、だんぜん住みやすい気がしますが、刺激は他で求め、住むのは羽田。仕事がないのかなあ、田畑も近く、鋳物もあり、どう活かすか、どう考えるか、で仕事になりそうですけどね。道も電車もある、“ちょうどいいスケール感”を活かし、少しずつ自分の周りをきれいにし、“うらやましい住みたいまち”にしたいです。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住み良いまち」の条件として、やはり食料品や生活用品を扱う店舗が必要だと感じます。できれば駅周辺にスーパーマーケットがあると便利だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田を知らない、①昔の羽田、歴史など今いる先輩から聞くなどみんなで知ることからかなと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>②それと今動いている羽田、他との差別化はどこか？ドキドキする羽田はどこか？何か？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田に住むことでいろいろな特典があれば移住者が増えると思います。日本でも、いろいろ各県、市で特典があるように</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋の付近に、道の駅や遊歩道ができるとすごくいいなと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・チロルが閉店すると聞いて残念だと思っていたところ、地域おこし協力隊の太田さんが引き継いでくれて、心の底から感謝の気持ちでいっぱいです。羽田のみなさん、“アウン”へ飲みに行って太田さんを応援しましょう！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田の魅力をアピールするにも、水沢駅と水沢江刺駅が離れすぎていますし、アクセスも直通もなく来づらいし、水沢江刺駅前通りの表に何も無い。コンビニとパン屋しかない。裏のお土産売り場を表にオープンし、タクシー利用者の目に止まるようなアピールストリートがあれば良いと思う。付近の奥州市産業伝統会館もアピールできるし、鋳物のまちも見方が変わってくると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物祭りはZアリーナで開いてほしい。駐車場の確保や安全確保のために。駐車場が空いてなかったみたいで、個人の宅地に止めている人を見たことがある。警備員が立っているにも関わらずそうなるのがわからない。せっかく人が来るなら駐車場が大きいところでやってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共交通機関の充実、野焼きの制限、スポーツごとの大会をやめて、年1回運動会にする。競技も子供参加のものを積極的に。今も小学生以上ばかりで参加しづらい。しかも、各大会、大人ばかりで小さい子どもは参加要請なし。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源がないこともないので、その整備や周知は必要だと思うが、それで大勢人を呼び込めるほどではないと思うので、町全体の安全や暮らやすさを高めていくほうが効果的だと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅近くに田んぼアートを、そばに3階以上の駐車場をつくり、2階は駅まで歩いて行けてホームに直接行ける通路を、屋上には多目的広場や田んぼアートを見れるスポットを。大谷効果をつくりだしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「住みよいまち」にするには、小さな活動を数多くすることだと思います。みんなの意見が実現されると心が開かれ、心の交流が始まります。相手を思いやる心が充満して助け合いが出てきます。お互いに助けたり、助けられたりの生活が住みよいまちにする基本だと思います。みんな考え、判断し、みんなで行うことを始めましょう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田町の交通の利便性を活用、有る資源を活用する。①北上夜曲歌詞の大型案内板の行政との話し合い、②観光業者（バス会社）に説明書、会話に現地案内の検討、③水沢江刺駅の1日ハイキングコース復活に向け、続ける方策、④北上夜曲の音声自動センサー太陽光パネル導入の立案、⑤一本桜までの景観形成、⑥歴史産業文化の1日コース、全国発信の協議</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外からの移住を積極的にやってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アテルイ・モレについての“情報発信”及び“関連物”の整備→交流人口の増加策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メール等で、行事、地区別の祭り、スポット行事等発信し、子どもから大人まで参加できる機会がほしい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が一番のイベントがなくなって残念です。何でも壊すのは簡単ですね。今までに何人の人がここまでコツコツと築き上げてきたことか！厄年の方にできなくても、振興会でどのような形でもできたんだろうな一と思いました。昔を思い出します。羽田町を守ってくれる行事だよ！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他地区から人が集まり、賑わいの羽田町。若者が楽しめるまちづくり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・車社会となっているので、大型商業施設等で、全てが揃ってしまう時代。住みたい町にするには、個々のお店というよりは、総合的に楽しめるような場所が必要なのかなと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①川の堤防を強固なものにし水害のない町、田んぼを用途変更し住宅団地を造成し若い人が多く住めるまち（上下水道完備、住宅団地内に小学校並びに保育園があるまち）、老朽化空き家をなくし、空き地もなくし、空き地に雑草もなく、道路は住民により清掃され、側道花壇には常に花があり、昼夜の治安が確保され、そして子供たちの笑い声があちこちから聞こえる明るく楽しい羽田町にしませんか。これが実現できた暁には、町名を「羽田町から美羽田町」に変更しませんか。②これから自動車や農業機械及び農機具、様々な産業機械、工具等は電動化へと移行して行きます。羽田町は、川の堤防や丘陵地が南西に向いているので、太陽光発電に絶好な地形だと思います。③御山下、芦ヶ沢、外浦、黒田助、北鶴ノ木地域一帯を工業団地構想を検討してみませんか。工業といっても重工業ではなく、半導体産業、化粧品産業、繊維産業など軽い物をつくる産業の工業団地です（新幹線駅が近い、新幹線による物流は検討されている。新小谷木橋ができたことにより、大型トラックによる輸送が可能となり、新小谷木橋から東バイパス（新4号線）へと物流が便利な地域である）。④この工業団地ができて、企業が立地すれば水沢江刺駅前通りにビジネスホテル、喫茶店、レストラン、コンビニ、居酒屋、スーパーマーケット、ドラッグストア等は立地するでしょう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が増加し、様々な活動が思うように進まなくなっていると思います。若い世代と一体となって町を活性化できるような、そして更に住みよいまちに発展していくためのイベントが必要だと考えました。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前周辺の活性化、スーパーがあればよい、若い人向けの力を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅やZアリーナ、国道397号線等、羽田の外から人が来る地域なので、市と連携して、どういうまちを目指すか考えることが大事だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コストコをください</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲食店、カフェはほしい。若者が集まれる店がほしい。駅前の活性化→鋳物だけでは無理、興味のない人もいる</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部鉄器の町をわかるように、キューボラの館周辺で何かしてほしい。</li> </ul>



<ul style="list-style-type: none"> <li>・今のままでも、新幹線駅があって住みやすいが、コンビニやスーパーなどが増えるともっと住みやすいと思う。他の駅前と比べて、飲食店もないし、ホテルもないので、駅前がさびしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・野焼きが多すぎて、近隣住民は迷惑しているので対策をしてほしい。空き家、空き地が多いので、有効活用してほしい。都心からの移住者を増やすために、様々なPRをし、人口を増やす活動をすると思う。便利で住みやすい町にするために、スーパーや薬局、飲食店などを揃える。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントの開催は若者の力が必要。まずは、祭りの復活や東中、羽田小、周辺エリアの子供たちを巻き込みながらのイベントを実施しつつ、環境整備をして、人が留まり、来たくなる町づくりを希望します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧羽田幼稚園の活用（カフェや販売所などに利用）、重複するような団体の見直し（子ども会と育成会）、SNSを活用し、景観や活動などのアピール（刊行物だけでなく、町内で行われている事業や予定などを分かるように知らせる）、行政などの係や会長職を、何年も同じ方にならないようにする（マンネリ化防止）、忙しい年代とは思いますが、中高生が参加できるイベントをつくる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・“羽田町に時間を多くすること”羽田町という町を知ってもらい、興味を持ってもらうことが大切、大きな商業施設（イオン、コストコ、イケア等）集客のできる建物があるといい、水沢江刺駅付近にカフェ等あれば駅利用者に興味を持ってもらえる、若い方たちが住みたいまち、子育てしやすい町づくりが大切</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・おしゃれなお店がない。躍進祭りの抽選の景品がお年寄り向きなものばかりで微妙だった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本音では羽田には何もない。これでは誰も住みたいとは思えない。新幹線駅があるのに何もないのは…</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>…。農業、工業、地域にはこだわらず何かスーパーの1つもあったなら</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線駅前、井筒医院側等植栽がありますが伐る。ゴミの焼却はしない、歩道、道路の掃除、草取り</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前の通りを歩行者天国にして「クラフト市」を開催、キッチンカーを呼んでも良い、年2回ぐらい、東和町のクラフト市を参考に。スーパーの誘致、「オセン」でも。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代が住みたいと思うまちづくり、「昔はこうだった……」の考え方はもう通用しない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・久保公園・向畑公園をみんなが使えるようにして、子供も大人も運動できるように。スポーツはフレイルを防止する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもや若い人が住み心地の良いまちにし、人口を増やすことが重要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドコモを講師にスマホ教室、週1回かシリーズで</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・お店があってほしい、喫茶店があってもいい、小型のバスの運行も期待したい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大谷翔平に係わる鋳物の手形や南部鉄器（鉄瓶）を利用し、産業会館（駅前）に全国から人が見に来て、全国に広めてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅をつくり、奥州太郎のグッズや大谷翔平関連の展示物、南部鉄器の販売をする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会は稲刈り後に実施しては。空き家対策急務</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工夫した婚活を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・資源ごみを持っていける場所の設置を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・世代間交流、お互いに“相手を受け入れる”という意識の醸成を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気に溢れるまち</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンプ場をつくってほしい、南部鉄器の価値向上</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民ボランティア組織を立ち上げては？月1回のボランティアの日を決め、各行政区で困っているところに対応する、誰でも参加できるようにする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・後継者育成</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北上川中州の樹木の伐採</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サイクリングロードを設けては？冬の除雪のボランティア立ち上げ</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人たちの移住の受け入れで、家賃の補助やリホーム資金の補助を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地の事例を取り入れ、振興会の各組織が、市や農協、商工団体の協力を求め具体策を作成し、町民の全員参加で推進する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導者を育成し、活気あるまちづくり。鋳物組合は、外部から新しい人が入り、新商品開発と大谷ブランドを活用して、鋳物を紹介するなど、鋳物の価値を再認識させた。引き続き、支援をお願いしたい。若い人の「能力は無限」で、時として「とてつもない能力を発揮する」を共有し、指導者の育成に「力を注ぐ」ようではありませんか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域代表者が学識経験者等とのフリートーキングでヒントを得て、コミュニティー計画の策定の参考にすること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・江刺工業団地に参入する企業と連携して、水沢江刺駅から工業団地までのルート上に住宅団地や商業施設を充実させる。羽田町出身者で中央で事業を行い、又はそれなりの地位にある人にUターン・ふるさと回帰を訴え、出身地の活性化に協力してもらう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯、防災に取り組む町であってほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅の大通りの並木通り及び反対側の並木通りをライトアップして明るくし、ベンチ等を設ける。電源は太陽光を利用する。春、秋のライトアップはすばらしい。鉄器祭り等にも利用する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅での乗降客が多くなるよう「〇〇年の歴史を持つ南部鉄器の町」、「大谷翔平誕生の地、資料館で握手しよう」など新幹線から見える位置にPR看板又は横断幕を設置したい。大谷翔平については、徒歩圏内に握手像、胆沢図書館にあるような歴史年表、新聞の切り抜き、間連本を展示した資料館の新設を望</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老若男女問わず集える居場所づくり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋、Zアリーナ、アテルイ・モレ、そして南部鉄器があるが、これを有機的に組み合わせる1本の流れとなるように作り上げていくことが必要かと思えます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人ひとりが意識して、道徳、モラル、近所付き合い、マナーの徹底</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田ふるさと音頭の披露、火防祭の復活（鋳物屋台なしで）、又はみんなが参加できる祭りを</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会、町内会の在り方を全体的に見直さないと、外からの人は来ないと思う。社会が変化しているのだから、役員等の役割を外部委託するなど、住民に負担がかからないようにすべきだと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今はネットで自分で学ぶ時代。そう考えると働く場、住む場としての魅力がほしい。鋳物産業、農業等で働く人を支援し、羽田に住む。そのために、就労支援（鋳物産業、農業等）と空き家対策、新幹線を使った旅行支援（ツアー）を望む。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・無理なくできる活動が望ましい。有志のみで活動して広めていく新しい習慣の構築がベースに必要と思われる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人情が希薄にならないでほしい。日常、隣組の人たちと話し合いが必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が自由に立ち寄れて学習できる場所があったら嬉しい。高校生が小学生に勉強を教えたりできたら良いと思う。地域の人が団欒できる場所（夏が涼しく、冬は暖かいところ）。水沢江刺駅近くをもっと開発する！“大谷翔平の地元が一番近い駅！”</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集合タイプのアパートが立ち始めましたが、外から人を呼ぶには、個々のアパートの方がファミリーや一人住まいの方には需要が多く、駅周辺や新小谷木橋周辺にほしいです。子育て世代が住みやすいようにイベントを実施。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・安心・安全な町をもっと前面に出して他の町と差をつけるといいのかなと思いました。地域住民のつながりが強めなのでそこを活かした町づくりができると思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅があるので、観光に力を入れてはどうですか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年オープンしたアウンさんもそうですが、まちづくり協力隊のような方に知恵を出してもらうのも手で</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田について考えるプロジェクトチームを作るのは良いと思う。及富や及源に他から人が来ているので、もっと他にも寄りたいと思える場所を。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物、野良猫対策→地域猫にして見守る。野良猫は人間が増やした現状を知ってほしい。このような活動をしている人たちの講演会もあったらいいなと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・祭りごとが人の楽しみです。躍進祭りを拡大しては、演芸、カラオケをもっと増やす、“羽田カラオケ大会”を企画！</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と高齢者が普通にコミュニケーションできるようなイベントも開催</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ここに住んでいる誰もが、人生の一日でも長く自分の意志で自分の生活に必要なことや物（食べ物、医療、健康づくり、子育て……）を自分の力で選んで整えることができるように。それが生き生きということかと読み取りました。みんなが、人生できるだけ長い間自立できたほうが良いのでは……</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統芸能など、羽田地区には他にはないものがたくさんあると思う。それを盛り上げていって発展していけばよいと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少、ライフスタイルの変化でイベント等への参加は難しい状況と思う。規模縮小、廃止を進めていくべき。今の若い人は、昔と違ってお金も時間もない。若い人の負担を強いることのない町にしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋周辺に地区民が利用できる広場を計画してください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北鶴ノ木行政区は、高台に位置し、景観が良く、眼下に花火をみることができ、加えて新幹線駅に近くて、金ヶ崎と江刺の工業団地で働く人の居住地として活用していただくには最適ではないでしょうか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもが住みやすい環境になれば、若い人たちも移住してくるのでは……。高齢者も大事だが、若い人たちがいなければ生活しにくいと思います。何かに特化したまちづくりをしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥州市にない出産まで面倒をみってくれる産婦人科を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・紫波町のオガールを参考としてまちづくりを……</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅裏のお土産やさんを明るくきれいにリフォームをすすめてほしい。鋳物祭りが年々さびしい。キッチンカーをたくさん呼んで、たくさんの人を集めてほしい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係が良好なことが、一番住み良いまちだと思う。</li> </ul>

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 D 羽田のまちづくりや、地域の振興

#### 意見・アイデア

- ・高齢者が多く、コミュニティ活動、防犯面、防災面で不安にかられる。
- ・温暖化による洪水が多発している。地域全般の現状を確認し、対策を必要とする。
- ・年々活気がなくなっているように思う。
- ・交通安全について、カーブミラー等必要でない箇所についていたり、必要と思われる所についていなかったりで、もう一度見直しが必要ではないでしょうか。
- ・隣近所に空き家が出てきている。地域に高齢者が増えるだけで、若い人が少ない。地域に活気を感じない
- ・高齢化により運動会の参加が少なくなっているため、誰でも参加できる軽スポーツ大会を企画してほしい
- ・羽田体育会事業としては、参加行政区が少ない。皆さんが楽しんでやれるスポーツに変えた方がいいと思
- ・運転ができなくなったら心配
- ・高齢化社会になっている昨今、老人の健康づくりのためにも、老人向けのスポーツ（パークゴルフ等）の普及、大会の実施を計画してほしい。
- ・水沢江刺駅から北西の水田地帯を住宅団地にして、若い人が住宅を建てられる、あるいはアパート、マンションを建てられる地域にしてほしい。今後、羽田地域は水沢江刺駅並びにその駅通りを中心に街づくりをすれば発展すると確信している。さらに、この住宅団地内に羽田小学校を移転新築して子供たちが通いやすくしていただきたい。羽田町は、「平坦な住宅地域と丘陵地が北から伊手川、人首川、北上川、小田代川、大田代川に囲まれ比較的平坦地が狭い町・新幹線駅のある町・銕物産業等工業技術・技能のある町・Zアリーナ等大型スポーツ施設がある町等」です。この条件でAIに将来あるべき町の姿を予想してもらったかどうか？水沢江刺駅西側の駐車場内に「要りません暴力団」と書いた大きな看板があるが、東京の人から「この地域には、暴力団組織があるのか」と聞かれた。駅前に暴力団と書いた看板があると、この地域には凶暴な暴力団組織があって治安が悪いととる人がいるので、あの看板は撤去していただきたい。
- ・毎日の生活に追われるように生活している働き世代の若者の皆様には、まちづくり、地域振興に目を向ける余裕があるのだろうか？ふと、羽田の将来に目を向けるのは、年老いた退職して日々余裕を持っている方だけなのでは・・・とってしまう。若い人にまちづくりに手を貸してほしい。
- ・未婚者が多く、また子供が少ない。
- ・道路が狭い。街灯が少ない。
- ・高齢化、人口減少で人が集まらないなら無理にやらないで、他のところにお金を使ってほしい。運動したい人は、各自でやればよい。大会にする必要はない。
- ・御山下の道路の整備がなっていない。店が無い。
- ・街灯が暗く、街灯間の距離が遠い。
- ・スポーツは活発だと感じるが、もう少し少なくてもよいのではないかと思う。
- ・子どもを安心して生み育てていける環境がほしい。
- ・一人暮らしをしているが、気軽に地域の人々と交流する場があるとよい。
- ・そもそもどんな活動が行われているかわからない。
- ・体育行事が多い。人が少ないため参加チームが少ない。
- ・高齢の方がとても多く、子供の数がとても少ない。草刈り等今はまだいいが、子供世代になった時（我々の世代になった時）、今のシステムは維持できないと感じる。
- ・スポーツ行事、祭りの協力性が無い。別な形を考えたほうがよい。
- ・独居老人と空き家対策。孤独死は覚悟のうえで住もうと思う。
- ・年々、身体の衰えと痛みがきている。今日できても明日は無理かなと感じることも多い。
- ・公共交通機関についてです。路線バスはありますが、通っていない所もあり、運転免許を返納した人の外出が困難です。低価格でのタクシー利用などの対策をお願いします。
- ・高齢者、ひとり身世帯に対する支援、子育て世帯に対する支援が見えない。商業施設、企業誘致も考える必要があります。
- ・躍進まつりにキッチンカーや露店等を入れて、グルメコーナーを開催してはいかがでしょうか（久保公園で）。
- ・食事場所や喫茶店がない。
- ・少子高齢化に伴い、行事の縮小等を考えてみては
- ・買い物のできる場が少なく、人との出会いが少なくなり、人との出会える所との共有の場があればよいです。それが、地域全体の良い方向につながると思います。
- ・空き家活用、人口減少対策、地元での働き場の確保。
- ・子供が少ないので仕方ないですが、教育施設がないのがさみしいです。羽田幼稚園の跡地を未就学児から中・高生までなど、幅広く利用できる場所に変わったらいいなと思います。ゆくゆくは、地域の高齢者にも協力してもらえれば、全世代で交流できるのではと思います。
- ・子どもも高齢者の方も楽しめる企画で、集まることができる行事、お祭りがあるといいと思います。
- ・共同作業等が多い。高齢者が多く参加することが難しくなっているのでは
- ・毎回参加者集めに苦労していると思われる。様々な行事もそうだが、決まった人にだけ役員が回るようで大変だと思う。
- ・足がなくなる。店がない。
- ・高齢世帯で、農地等の草刈りが難しい。



<ul style="list-style-type: none"> <li>・心肺蘇生法 数年前、会館で見たり実際にやったことはありましたが、今は忘れてしまったような気がします。うる覚えで自信がない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線が通った時は、駅前には店ができたり、催場ができると思いましたが、降り立った人は何も無いと聞き、皆タクシーに乗り、江刺に取られましたネ。土地が無いためか、地主さんが承知しないからだと思いま</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少による参加行政区の減少がありスポーツン行事の存続の危機</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後の児童館や学童保育の充実</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩行者天国にして、いろいろな屋台を出す。羽田のなんだりかんだり市、躍進まつりは大変良いです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ニュータウン」の形式が良い。そのためには、田を使うことも仕方がないと思う。地域の振興＝人口が増えることと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率が5割に近づく現在、町としても寄り添った対策が今以上に必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人・子ども・若者が集える施設を作る。例えば、産直と老人ホームと学童を合わせたような施設はどうでしょうか。災害時の避難場所としても利用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物と農業を活かしたまちづくり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会廃止したほうがよい。若い人の参加が無くて、老人クラブの大会になりつつある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイパスができて多くの車が素通りしていきます。ちょっとお茶できる店や食事のできる店がバイパスのロードサイドにあれば良いのではないかと</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ行事が多すぎると思います。仕事が忙しく、土日も勤務することも多い中、参加を促されるのは、申し訳ないですが体がつらいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災対策をハード面で進めるとともに、有事に備え、組織的な動きができるように常に準備しておく必要がある。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化により、羽田体育会主催競技大会への参加が非常に厳しい状況にある。継続的且つ老若男女が気軽に参加できるラジオ体操、ウォーキングを取り入れてみてはどうか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内の各地に各団体が組織されており、各団体の運動が実施されております。今後とも、各地区の係（会員の皆さん）各行事頑張ってください。できるだけ、各組織無くさないでください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老後の生活が非常にさびしい感あり。回覧板をいつも見ているが、ワンパターンの感じがして面白くもない。何人の人が見ているのでしょうか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前に何も無い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水害を心配しています。堤防の強化とかしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・老若男女コミュニケーションがとれる企画があればいいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・活気ある町</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者対策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集まる機会が少ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・集まったり、顔を合わせて何かをする機会があるといいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人々が行き交う場所が無いことが問題と考える。産直や商店等があればいい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢化等により、すべてにおいて限界を感じる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化が進み、地域活動の低下が心配。行政区から出す役員数多いのではないかと</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・山・平地・川沿いと自然豊かではあるが、老若男女の住む環境が変わり、個人的に情報収集が広がり、無関心さがある。ネット社会なので、いろいろとアプリ等を活用すれば・・・。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの人が増えてきているが、病気でもすぐに病院に行けない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新幹線駅前に、大型店舗を誘致して、商業に活性化を見出し、経済発展を行う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・商店があると良いと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康、福祉など、知らないうちに代わってしまう。皆に分かるようにしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道が無いので危険（大型車や交通量が多いので整備してもらいたいです）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者対策にもっと力を入れた方がいい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者世帯が多く、今後の私たちもそんな時期に入ってくる。不安だらけです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区で得意な競技があり、日ごろから練習を重ねて出場して盛り上がることは良いと思いますが、人が偏ってしまうので、若者から高齢者まで参加できる競技があれば良いと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツは誰にもできること、1つでもできることがあれば楽しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子化が進んで、人がどんどんいなくなって、何をするにも若い人たちがいないので、まちづくりは難しいのでは</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前通りに、商店や飲食店等があると良いと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの地区でも、若い人よりも高齢者のほうが多くなっています。見守られる方も見守る方も高齢者というのが現状です。一人世帯も多くなっています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多いからといって、高齢者優先のまちづくりをしていては未来は無い。もっと、子どもや若者世代にとって魅力あるまちづくりを展開すべき。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺が充実してほしい。SNSの活用、インフルエンサーの活用</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんの子どもの遊ぶ遊具施設</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅の活性化は必要と考えるが、具体策の検討はないのか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会で人が少ないのに無理やり出場するために、人を集めることや、1度出ると次から次へと頼まれるのが大変</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の足についての対策</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田町民が優先的に入れる高齢者施設がほしい。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田の街なかを歩行者天国にしてイベントを定期的で開催したらどうか。そのためには、継続した実行委員会が必要です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田に病院、介護施設等健康面、福祉面の施設を取り込んでほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者が多くなってきているので、最近の窃盗犯罪が怖い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き家が増えて火災が心配</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田の低地部は水害のリスクが大きいため日ごろの予防処置の備えが必要。山間部は山火事等の危険あり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯上、隣同士が監視しやすい状態が好ましい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事全般にいえることですが、大切な休日などは自分のために使いたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他地区の人も足を運ぶまちづくり。飲食店や、商店（大きめな）を招き入れる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会はやらなくてよい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺の広い範囲が浸水想定区域になっていますが、特段に対応が取られていない（避難誘導標識等）ように見えるのが気になっています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすいまちづくり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前再開発。新幹線駅がある場所なのだから、ショッピングモール、日帰り入浴（サウナ）施設を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「鋳物太鼓クラブ」長年継続して羽田小学校4年生が取り組んでいます。中・高生、一般の方などで鋳物太鼓に取り組みたい人を募って定期的な練習会や鋳物祭り、躍進祭りなどでの発表はできないでしょうか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化、少子化の流れもあるが、家庭内で積極的に参加しようとする意識が低いように見える。参加者が同じ顔ぶれ、地域のコミュニケーションが減っている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が少ないわけではないが、行事や会議等はいつも年配の方ばかりが参加していて、若年層の意見等が全くもって上がってこない。活性化されていない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zアリーナをもっと活用した方が良い。大学生、社会人などの合宿地として使えるように宿泊施設をつくり、雇用を増やすこともできると思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田地域での美化活動をより一層行っても良いと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムを用いて、住民との交流ができる空間があればと思う。高齢化が進み、それによつての不安・相談をしやすいようにできればと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥州市に産婦人科がないのと小児科が少ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・クマ、イノシシ、シカが怖い、自然が多いのはいいが、アブ、カメムシが多すぎる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線を各行政区に配置しては</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯カメラを各所に設置を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの根底（哲学）が見えない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯が少ない。訪問販売等も多いし、安全なまちづくりが必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会の内容の見直し→高齢者増、子ども減少の状況下、地区対抗は厳しいのでは？地区民スポーツ交流の場として、ニュースポーツ等を楽しんではどうか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災について、行政区ごとに対応がまちまちなので、もっと住民の安全・助けなどの対応が充実してほしい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区民運動会は止めるべき！人が少なく選手選考に苦労します。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・信号機があるべき場所に設置されていない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅の周辺がすごく汚い。歩道の街路樹は伸び放題で道路の出入り口は視界が悪い、夜は街灯が葉っぱで暗く危険です。犬の散歩で糞が多く、違法ゴミも多い。市で誘致した駅なのに管理ができていない</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奥州市のHP、水沢江刺駅のPRがしっかりしていない。もっと、水沢江刺駅のPRを望む。アテルイ・モレの説明が不足している。看板等でしっかり周知を</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ行事を増やして、地域の住民に体を動かす楽しさや大切さを知ってもらう。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティとは、地域住民の心のつながりがある地域なそうです。心のつながりができるような活動を盛んにすることが、地域振興の基本ではないでしょうか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅前にゆるキャラ等置いてもいいのでは？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内の子どもが全員集まれるイベントが必要。各子ども会での取り組みは限界。羽田小学校又は地区センターで夏祭りや秋のお祭りを</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民参加型のイベントができればいいですね。イルミネーションのような街中を明るくするのもいいです</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅があるのに、奥州市の玄関口とは思えません。民間に丸投げするのではなく、行政も動かさなければならない。市長大丈夫？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根差した産業や祭事があり、地域住民のつながりが強い印象を受ける。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会レベルで季節ごとに懇親会を開き、集落単位での親睦を図る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物産業とタイアップした事業を実施すること。各種団体と連携し、担い手を確保し、事業の重点化を図ること。中山間地における農業法人化の推進を図ること。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈りや親睦会の手伝い（当番制）がすごく負担になっている。仕事で参加できないため3,000円支払うが、年間で1万円以上の負担は苦しいです。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物の町、新幹線駅の町を2本の柱としてまちづくりをしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・洪水時の想定浸水水位がわかるマップや看板があるといいのではないかと（駅前や地区センターにあるような表示など）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・将来のために子育てしやすいまちをつくるべき。産婦人科や小児科などの施設の充実。保育園などの再建も・・・。地区センター、Zアリーナなどでも主に子どもの居場所をつくる。図書室、Zアリーナ周辺にコンビニなどの商店をつくる。室内に軽運動施設（軽いトレーニング）</li> </ul>

- |   |
|---|
| ・最近、不審電話や怪しい訪問者が多数あるので、防犯に注力してほしい。孤独な老人が“エサ”にされているのが腹立たしい。  |
| ・広大な土地を活用した大型商業施設の誘致や、大学・専門学校の誘致が効果的だと思う。                   |
| ・駅周辺の開発について、もっと市に働きかけてほしい。                                  |
| ・自分の住んでいるところに誇りを持ってほしい。歴史のある鋳物に関わる深い知識を持つ、そして格調の高さに誇りを持つ。   |
| ・久保公園をグランドゴルフの使用も考えたほうが良いと思います。約4割以上が60歳以上なら解放したほうが良いと思います。 |
| ・Zアリーナのトレーニングルーム解放は良い取り組みだと思います。継続してください。                   |
| ・観光とPRを兼ねて、鋳物で作成した「オブジェ」を町内の要所、要所に設置し、散策できるコースをつくる。         |



### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問1 建設防災 地域防災

#### 意見・アイデア

- ・洪水時の避難場所が小学校とZアリーナのみで、羽田中心部から遠いので、看板や放送等で適切に誘導し、すぐに避難ができるようにする態勢が必要だと思います。
- ・豪雨災害対策
- ・特にもゲリラ豪雨によるがけ崩れが考えられる。危険マップに該当はしているが予測不可能です。防災対策を進めてほしい。
- ・地区センター車両に放送設備を希望します。地区センターの放送設備は羽田全域に周知できるものではないので、緊急時の周知は広報車による巡回が必要と思われる。
- ・カーブミラーが木や枝で隠れていることがあるから、定期的に切ってほしい。
- ・倒木が心配。緊急連絡が全家庭に伝わるように、各戸に無線、外にスピーカーなどあればよい。
- ・増水時に誰がどんなことを、どのように？対処方法に対する意識づけができていない。
- ・河川敷の草刈りは個人ではなく、地域で行ってほしい。
- ・地震、火災、洪水、クマの出没等の情報を正しく知り、避難をスムーズに行いたい。
- ・市と協同での見回り
- ・昔に植林した木などが手入れされないまま放置され、土地の持ち主も不明、幸い道路まで倒れてきた木は1本だけだが、年々倒れる木も多くなっていて、道路をふさがれてしまうのではと不安になる。
- ・防災対策はキリが無いし予算もない。幸い、近くに断層も無く、東日本大震災以上の地震は無いとみてよい。温暖化対策として、植林するのみ。伐採した樹木は利用できるものは利用し、余ったものは、地中に埋める。つまり、CO2を埋める。
- ・防災マップに記された災害危険個所の定期的確認と状況の報告と対策の実施（駅周辺への周知）
- ・羽田地区防災訓練を4年から、2年、または3年に1度開催しては（4年だと意識が薄れてしまうから）
- ・水路のコンクリート化と堤防の強度化を。
- ・点検、補修、チラシ配付等を行う（定期的）。
- ・山も多く崖になっている部分もあり、土砂災害に普段から気に掛けるためにも、随時、現在の状況を見るなどの対応があるとよいと思った。例えば、年1日でも土砂災害の区域の危険度を測るなどしてもよいのでは。また、防災のためにも、放送設備を拡充すれば、安全性が増すと思う。
- ・定期的な点検活動の実施
- ・近年、大雨で崩れる道路わきなどがよく見受けられる。防災対策は急務。
- ・沿岸は防災無線が普通にあるのに、内陸に無いのが不思議です。可能であれば設置すべきだと思います。
- ・大雨が降る毎に、何回かがけ崩れが起きる場所があります。また、道路が削られる所があります。
- ・自然災害の増加による危険個所の見直し
- ・町全体が暗く、防災不足。交差点に信号が無く、車が止まらないことがありますとても危険。
- ・がけ崩れはすぐにしないといけない対策です。いつの間にか夕方17時の「音」が鳴らなくなったのは残念です。
- ・危険個所の確認はある程度なされているので、実際的な取組み（予算の確保、工事）
- ・急傾斜地の管理・監視・調査を常に行う。
- ・水害の不安あり。
- ・森地区は、特に河川に近く、決壊の可能性が高い地域です。近年の線状降水帯などの発生をみると、他人事とは思えません。
- ・伊手川南堤防の脆弱性が懸念されている。地区センターの防災スピーカー、かつては7時・17時の時報が鳴っていたが、何故なくなったのか？時報の意義は、「スピーカーが正常に作動することを今日確認するためでもある」と聞いたことがある。
- ・最近のゲリラ豪雨など、発生した場合は、今の堤防では弱いと思うので、起こる前に強化対策をとってほしい。
- ・危険個所の定期的な点検とともに改修を行う。
- ・ハザードマップの羽田地区版が必要かと思う。個人情報という厳しい条件はあるが、一軒一軒調べ人数把握。駅周辺から流すマイク、そして有線放送を復帰、地区センターからの放送。常に見回り隊的なものを作る。危険個所には看板を。
- ・危険個所を把握しておく。
- ・がけ崩れする場所があるので防止してほしい。また、倒木も多いので停電することも多い。
- ・雨が降ると道路にあふれ出る水で砂利などが道に残る。
- ・地区センターに、食品、飲み物、簡易トイレなど必要なものをいくらか備蓄しておく。
- ・中山間地帯は、急斜面の山が多いので、部会で歩いてみては？
- ・災害時、停電するものでしょう。停電時の防災無線は鳴るのか？
- ・危険個所の定期的な点検の際、防止対策について、具体的に個別指導をしてほしい。
- ・羽田小学校に上る“なかよし橋”からの雑木の伐採とがけ崩れ対策。
- ・羽田は水害時には町全体が危険なのに、Zアリーナへの避難では高齢者は難しい。地区センターはもっと安全な場所でもいいのでは？
- ・防災無線などの放送の必要性を感じています。今はスマホへの速報もありますが。
- ・高齢者が多い地区なので、そういう方々に寄り添った考え、まちづくりが必要だと思う。

・河東線の水没箇所（金山自工周辺・おさ沼周辺）の対策。
・羽田に想定される災害について学び、万が一に備えた訓練をすることが何よりも大切。
・全員参加で何かするというより、動画など作成し共用したり、そういう方法も考えてほしい。
・いざという時、避難する際の誘導表示板があればわかりやすいと思う。
・私は、SNSで調べますが、防災無線、放送があると助かる。千葉の浦安では防災の放送があった。
・防災無線はデジタル簡易無線の包括免許にて各行政区の2台ずつ（会長、副会長）で管理運営する。
・危険箇所や避難経路を学校で取り扱ってもいいかもです。
・通学路の水路にフタをしてほしい。強い雨が降るとすごい勢いで流れて危ない。
・洪水でZアリーナに避難する際、水没しやすい低地の道路は避けて通りたいので、推奨する誘導路を知っておきたい。
・伊手川左岸の新幹線桁下の堤防断面が食い込んでいるので、洪水時に越流しないよう善処してほしい。人首川（伊手川と人首川の合流部の下流部）の河川堆積土砂を掘削すれば、河積断面が増大し、より安全な堤防となる。
・地域住民が取り組む防災ですから、堤防の嵩上げ、道路の整備等は行政に任せ、自分たちでできることを中心に考えることが大切と思います。

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問2 建設防災 防災

#### 意見・アイデア

- ・自然災害の検証、新しい対策を進めるべきです。
- ・行政区ごとの避難経路のチラシ配付。避難後の対応（食事などの説明は必須と思う）。
- ・水害、特に土砂災害について。大雨の都度、土砂災害に見舞われているため。
- ・防災を勉強する時間は時々あった方がよい。
- ・羽田地区振興会中心に、各行政区ごとのテーマにより、一斉訓練の実施（毎年）。
- ・マップを作って配付してほしい。
- ・2011年の大きな災害後、少々ではびっくりしないことに、災害に対する意識が下がっていると感じます。
- ・実際に災害が起きた時、慌てないように防災訓練は必要だと思う。
- ・地区の防災LINE開設。既に開設済だとしたらその周知。
- ・避難経路以外（マップ）ではなく、身を守る方法も必要。
- ・土砂災害警戒区域に今がある方々が多数なので・・・
- ・小さい子供がいるので、すぐにわかるマップがあると良い。経路だけでなく、過去の災害をもとに気を付ける点を盛り込むと、より安心だと思う。
- ・勉強よりも体で覚える訓練の方が身になると思う。
- ・婚活事業を積極的に進める。今の若い人たちは結婚せず。それが当たり前みたいに暮らす。これでは、いつまでたっても、世の中はさびれていくばかり・・・。跡継ぎの無いのは淋しい。
- ・災害は忘れた頃にやってくる。13年前の東日本大震災大津波は、今までの人生においてつらい思い出として残る。最近も、青森、宮城、岩手で震度3位の地震が起きている。怖い。これは止められないから、防災グッズを用意しておいたほうが良いと言われています。
- ・訓練をとおして共通意識を持つことで、災害時の行動がスムーズになると思う。
- ・避難マニュアルの作成と配付
- ・防災に関しての啓もうはある程度進んではいるが、市と連携した予算の確保（例えば、大雨時のがけ崩れ等の工事）。
- ・災害の際は、自ら避難するという意識を知らしめる機会をつくる。
- ・大雨の時、芦ヶ沢から来る川と御山下より川が合流する所で、御山下より来る川の水が流れなくなり、御山下に水が溜まります。見直しが必要。数十年前に改善を要求したが認められなかった。
- ・大雨の時、市内の一部地区の状況を市内全体のレベル3や4と発表だけをし、後はそれぞれの振興会等で対応してくれとの現状には疑問がある。
- ・水害を意識せざるを得ない町の立地である。地区センターの位置も今の場所で良いのか？疑問
- ・北上川をはじめとして、大きな川に接しており、水害を意識した防災、訓練がもっと必要
- ・防災講演会等により意識を新たにすることになる。自然災害の発生した事前・事後対策を検証することは、大切なことだと思う。
- ・防災は、常日頃から訓練や教育で体で覚える必要があり、平時の時に一人も漏れることなく避難できるよう、第一声は誰もが聞こえる場所から有線放送、そして、交通規制で誘導させる。まずは、官民協力、そして緩急指定を明確にマップに意識共有。
- ・防災についての講演や定期的な訓練の実施
- ・昔は北上川の水が増水して水害が起きましたが、今は山水によって起きるがけ崩れの方が多いような気がします。
- ・住民全員が自分事であると認識して学んだり、訓練できる機会が必要である。
- ・住民同士が防災についての横繋がり意見交換があればいいと思います。
- ・避難の際、車の移動が一般的になると、相当の渋滞が見込まれる。
- ・各行政区の自主防災組織の体制や役割、担当者についても、地区センターと避難所施設との打ち合わせが必要と考える。
- ・各行政区の自主防災組織は名前だけであり、住民が何をすべきか詳細が不徹底
- ・行政からの発信をするだけでも、関心のある人は参考にしたいと思います。参加型から発信型に転換するのが良いと考えてます。
- ・火災発生時の寝たきりの方、車いす生活の方への対応も必要
- ・自然災害発生時の避難等における混乱を防ぐために、誘導表示板や地図は重要
- ・過去にあった水害について、知らない方も少なからずいると思います。小・中学校で子供たちに教える機会があってもいいのではないかと思います。
- ・避難所運営に関する勉強会、ペットを飼っている方向けの勉強会を設定した方がよい。
- ・一人暮らしの方への災害時の連絡方法、安否の有無、一目でわかる方法、玄関に札を下げるとか
- ・過去、羽田地区であった自然災害が、どんなものであったか知らない人もおられると思うので、周知できるものがあるといいなと思います。
- ・次回の防災訓練では、水沢江刺駅のホームに上がる訓練が必要だと思う。
- ・災害が発生した際の細かな避難経路がわからない。乳幼児を抱える家庭（一人親等）の避難の難しさ
- ・行政区ごとに自主防災組織が確立されていると思うが、いざとなった時、運営がスムーズにいくか？
- ・災害発生箇所は弱いところ。同じ災害を繰り返さないための検証、強化し、対策を強力に進めること



<p>・マップ作成はいいが、遠いところには行けず、その場合、第一、第二、第三と今住んでいる場所に近いところまでマップに作成してほしいです。</p>
<p>・地区センターで、防災セミナーを開催してほしい。</p>
<p>・危険を及ぼしそうなものや場所と想定されるところがわかるようにしておくのと、自宅でできる備えはしておく。</p>
<p>・Zアリーナまでの避難経路が水没した場合、車や徒歩で行けるところを細かいところまで教えてほしい。</p>
<p>・車でもなく、自転車やバイク、リヤカー、徒歩でZアリーナまでの避難訓練。</p>
<p>・災害が起きた時にどのように避難すれば良いのかマニュアルが個々にあったほうが良いと思う。この地域で水害がどこの場所で起こるのか、わかるようにしたほうが良いと思います。</p>

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問3 建設防災 自然災害から守る

#### 意見・アイデア

- ・まずは自分自身の安全確保と、弱者救護訓練の実施
- ・避難訓練にも行けない高齢者が多い。一軒、一軒、説明に行く必要のある場合もと思う。
- ・行政区ごと一次避難場所と二次避難場所が指定されているが区分けがわからない。また、行政区の相互支援グループがあるが、規定もなく、災害時に煩雑化になるので不必要であり、羽田全体で取り組んだほうが簡潔と思われる。
- ・わが地区にも防災自主組織が作られているが、組織図を見ると、ほとんど日中出勤している振興会の役員さんです。日中に局地的な大雨等による水害になったら、避難救護・援護等々の指揮は誰？と不安になる。
- ・避難場所を増やし、誰でもすぐ避難できるようにする。避難場所や施設の耐震診断、補強工事をし、倒壊リスクを低減。
- ・クマなど動物対策
- ・思いもよらない大きな災害が多くなってきているので、訓練は大事かと思う。
- ・住民が各避難場所を確認しておくことが大切だと思う。
- ・心肺蘇生法訓練は、コロナ以前、体育会で実施していたが、今はやっていない。災害があるなら必要か
- ・高齢者の多い地域で、且つ、樹木も多く、土砂災害警戒区域であること、この点を踏まえると取り組みは必要。
- ・高齢者、独り身世帯の避難方法と援助。緊急時の連絡方法（相互）、手段。
- ・局地的な降雨により洪水になり、避難が困難になる。
- ・道路沿いの枯れ木の倒木の被害防止、点検、復旧の手順や担当部所等の検討をしておくこと（地主は知らん顔が多い？）。
- ・普通の訓練ではなく、自宅周囲や避難場所までの道までに、どのような危険があるのか、班ごとに集まり、やるのが良いのではないかと思う。
- ・いざという時のために、定期的な訓練は必要かと思えます。
- ・各自できる範囲での備蓄は必要。地震の落下物対策
- ・目と体がついていけない89歳
- ・避難訓練で歩けない人、高齢者の避難は早いうちに車で運ばれてもいいが、水が出たら、二階以上の高い所に居たほうがよいと言われている。
- ・子供、若者が助かるような訓練。いざとなれば老人は諦める。
- ・避難場所への備蓄食品の配置の検討
- ・備蓄食品の全戸配付や防災グッズも必要
- ・備蓄食品・防災用品の準備は大事です。地区センターにも相当の食品、防災用品の備蓄は必要と考える。
- ・羽田は水害地域なので、最悪の場合車両移動が不可能なので、避難用ボートを各所に置く。
- ・常に備蓄しておく物をチェックしておく。持ち出す品を1つにまとめておく等、個人でできることを勧め
- ・平成14年の大雨の時、伊手川堤防の天井まで人の背丈近くまで増水した。決壊するのではと怖くなった。さらに、増水して、少し水が越えたという人もいた。昭和22・23年の大洪水の時のような大雨が降ると、伊手川新幹線鉄橋の上流部の伊手川堤防が決壊し、羽田の低地、旧田茂山村の分、田茂山町は床上浸水する。そのことに、羽田の人たち、殊にも田茂山行政区の人たちは、もっと関心を持つべき、心配すべきだ。その鉄橋の上流部の堤体、堤防の幅を広げ、堤体を高くする工事はできない。堤体を高くすると、上流からの大水が新幹線鉄橋につっかえてダムのようになって、堤防を越えてしまう。鉄橋が低すぎる。とりあえずの手当として、水の流れをよくすること、曲がっている所を真っ直ぐすること。新幹線鉄橋上流の次に心配な所は、粟の瀬のお天皇様八雲神社西の荒川の流路。川の西側、愛宕側の土砂が増積してせり出し、そこにつっかえた川水が、八雲神社後ろの堤防に直角にぶつかっている。昭和22・23年の時のような大水が出ると、堤体決壊の虞がある。せり出し部分の土砂を除去するなり、川の東側に置き換えるなりして、流路を真っ直ぐにしたほうがよい。さらに、伊手川堤防は、羽田の、特に田茂山の歴史にも関係している。昔、伊手川は、御山下、鹿野下を流れていた。約400年前、今の伊手川流路を開削して、人首川に流すようにしたと書き物にある。以来、氾濫原が新田に開発された。今は上新田と呼んでいる。この伊手川堤防、荒川堤防を羽田の歴史を知る散策路として歩いてみるのもいいと思っている。このように村の周りを取り巻いて堤防がある村は、この辺りでは羽田だけだ。伊手川堤防の天場の草刈り、雑木の伐採、見晴らし、見通しをよくしたほうがよい。胆江地区で、伊手川、人首川、荒川、荒川頭首工に興味を持つ方もあるらしく、土手で川のことを
- ・大人は仕事で不在していることも想定し、子供を守ってほしい。
- ・近年、自然災害の発生が多くなっている。羽田は、水害が多く大雨による土砂崩れ等の心配も多いので取り組みを強化したい。
- ・局地的な降雨による水害を考え、避難場所を設定しておく。
- ・弱者の救護方法について知りたい。
- ・心肺蘇生法訓練は一度はしてみたいと思っていた。どういうふうにするのがいいか？やってみたいと思っていた。
- ・想定外の自然災害が発生しているように思われます。
- ・被災後に必要なものも考えるべき。
- ・いざ水害になった時にZアリーナへ避難が難しい行政区は多いと思う。各行政区ごとに、その時の対策を検討しておく必要がある。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政区ごとに炊き出し訓練はしたほうがいいと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨による水害から町を守るために、ポンプ小屋の整備が必要。小谷木橋ポンプの増強、オペレーターの育成も急務。森大橋上流にも水害対策を講じるべき。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実効性のある各行政区防災組織の構築</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田地区で大雨による災害についてシュミレーションが市ではあるはずで、地区との共用と広報周知を望</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所で用意されている備蓄品や貸し出されるものを知りたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所のトイレ（洋式タイプ）、仕切り（ある程度のプライバシーの確保）、簡易ベットなど、手配がすぐできるようにする。設置方法も学ぶ。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に必要な防災用品などを各家庭で最低限ほしい物のリスト表などほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の受け入れ態勢の管理も予め必要。プライバシーや居心地も。パーティーやテントもマル</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己防衛、各自で考え準備することが今の時代には大切だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨や洪水の発生時の高齢者に対する教育や指導が必要</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練は継続するべきだと思う。できれば、子供たちと大人と一緒に避難してみる経験が必要だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄は1週間分を目安にするとか、ガソリンを携行缶にいれておくようお願いする。また、備蓄には「ローリングストック」の考え方を広めたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・赤ちゃん用のミルク、オムツや生理用品など、食料だけに目を当てないで、いろいろなところに目を当てて災害に備えてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・心肺蘇生で助かる命があるので、いつでもみんなができるようにしてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの方や高齢者に対しての避難救護訓練をすれば、自ずから救護をしないといけないと思うようになります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・備蓄品としては、飲料水、カセットコンロ、懐中電灯、簡易トイレ、ラジオ、常備薬、ヘルメット等、自分で用意することが大事</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大雨の備えて、私は念のため、ゴムボートを用意しています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧小谷木橋たもとの廃屋の撤去一想定外の事故が増加している今日、強風などで崩壊、飛散する恐れあり。住民の生命と財産を守る対策をお願いしたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・最大の災害は水害によるものが大きい。特にも、堤防決壊による場合、短時間に発生するので危険個所の見張りが必要である。消防団だけでなく、振興会にも防災組織を設けるべきである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マップが無駄にならぬよう、見えるところに目立たせて掲示する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難経路を予め決めておいて、班ごとにでも訓練していたほうが安心かなと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所の環境はどうなっているのか、まったくわからない状況で高齢者を抱えている人や幼い子供を育てている人などは、避難について不安が大きいので避難訓練をしたい。（ポータブルトイレはあるか？プライバシーは守られているか？）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北上川の水位より羽田の土地が低いのが気になっている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災計画の立て方については国土交通省が発行している手引き、総務省の手引き等を参考に、よりよい計画にすることが大切だと思います。</li> </ul>



### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問4 農林保健 農林

#### 意見・アイデア

- ・特に、道路草刈りの実施。地域でも年3回実施している。高齢者もいるので、なかなか草刈りができない
- ・環境整備は必要ですが、未だ粗大ゴミを道路わきに捨てる者がいる。防犯カメラの設置を検討。動物を捨てて行く者もいる。何とかしてほしい。
- ・ゴミの投げ捨てが今も見られる。
- ・農業従事者の確保は、非常に難しいことであり、現在、従事者のいない農家がたくさんあり、10～20年後は、現在よりも遊休農地が増えるのは確実だと思います。対策として、県内外からの農業への従事希望者へのPRと積極的な呼び込みが必要だと思います。空き家、空き地対策にも繋がると思います。
- ・羽田地区振興会決定の一斉ゴミ拾いの日を定め、行政区ごとの実施。遊休農地が増えると、環境の美化が損なわれるので、遊休地解消を検討。
- ・農業従事者の確保について、協力隊をつくり、どの地域の人でも良いので、遊休農地を耕作したいと思う人への募集、アドバイスを実施する。
- ・耕作されていない田を見るにつけ、後継者不足を憂慮している。
- ・草刈りや掃除への参加はもう限界です。体力が持ちません。4月下旬から10月まで毎週市道周辺の草刈りをしています。
- ・羽黒山山頂への通りの整備
- ・農業や自然の中で生きていく知識を、下の世代に残すことは大変重要なことだと思う。これがないと、若い世代はここを離れると思う。
- ・やるなら植林
- ・農業後継者不在世帯で所有している農地をどうするか。そのまま荒地にしない方法を考える。高齢者世帯のコメ作り（田植え、稲刈り等）の援助。
- ・地域外からの農業従事者の募集など
- ・子供たちの体験として稲作は、今後農業に従事したい人に育つきっかけになると思う。遊休地に関しては、自分がやりたいと思っても使ってほしいと思っているのかわからないので、農地を使いたい人向けに公募のようにしたら活用できると思う。
- ・農業従事者の高齢化により遊休農地が増えると思われる。
- ・美化運動（一斉ゴミ拾い）は、コロナ以前は朝6時から道路のゴミ拾いをしてから、ラジオ体操をしたものですが、いつの間にか中止になってしまったのですが、4月からでも復活してほしい。地場産品、農産物の販売をもう少し定期的に関き、鋳物祭りに合わせるとか・・・。
- ・小学校6年生体験（田畑、稲刈り、脱穀）はとてもよいことだと思っていました。でも、大人になると、コメの大切さは個人個人の考え方になってしまうので、そこを何とか農業の大切さを自覚させる何かをと常に思っています。何をするのもお金が必ずからむので、お金の方から考えた良い方法を見つけてほしいです
- ・休田農地の有効活用
- ・冬になると「雪かきバスターズ」（ボランティア）がいますが、春～秋にも「草刈りバスターズ」がいると助かります。ボランティアは有償でもいいかな・・・。
- ・年々、農地の遊休地が増えてきている。小動物の住処となり、畑等の害になっている。景観の悪化、対策が急務
- ・基本、農地の確保は農民しかできないし、若手でやる気のある人しか新規は無理なので、農地の譲渡は許可制でなく、申告制に変えればよい。
- ・地域で従事者の確保、収入の確保を前提に希望者を募る。
- ・立派な新小谷木橋ができました。活用策が必要。例えば、北上夜曲をモチーフとした公園、歌詞集。北上市展勝地に負けてはダメ
- ・日本人にあった食生活の推進、精製塩よりも天日塩、小麦製品よりもコメなど、戦後の食生活の悪影響は様々な人が研究しています。ネットやSNSを知らない人はまだ多いので、日本人の体にあった食の教育が医療費の増大を抑えることにもつながると思います。
- ・羽田地区にも農業者（担い手）の組織をつくってほしい（個人的なものではない）。
- ・店が少ないので、朝市を定期的で開催していただくとありがたいと思う。
- ・羽田小学校稲作体験活動は、農業経験のない子どもも増えているので、食育の一環として継続したほうがよい。
- ・皆が利用できる公共施設の管理及び環境整備は必要である。そして、道路・主要地方道等は、清掃（ゴミ・雑草）作業員の確保は重要であり、各地区にお願いするとか方法がなく協力してもらおう。水沢江刺駅から各幹線道路を繋ぐ銀杏並木にするのはどうでしょう。
- ・遊休農地の改善、法人化の立案と立ち上げ
- ・ポイ捨てを行わせないよう看板設置等を行う。
- ・朝市の来場者が少なく活気に欠けたように感じた。もっと盛り上がるよい宣伝方法を工夫し、回数も増やして良いと思う。
- ・軽トラ市などで羽田以外にも宣伝して人を呼ぶ。
- ・新小谷木橋の周辺にツツジやサツキはとても良いと思う。
- ・現在、農業従事者は高齢化により、数年後にはますます遊休農地が増えてくると思うので、認定農業者が集まり、組織を作っただければと思います。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・胆沢城跡にある埋蔵文化財調査センターと紐づけしたPRも良いのでは</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田の基幹産業である農業について子供たちに引き継ぎたい。困難なことであるが、現在農地の荒廃が進んでいることから、部会を中心にして農業団体との連携を図り、農地の荒廃を防ぐ活動を行いたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北上川の植栽は後々管理が大変だと思う。遊休農地で草刈りされていない所は野獣が増えています。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・知育として、農業従事者を応援する方策が必要。山林の松枯れ、古木・枯れ木対策の推進</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市が気になるが、どんな雰囲気かわからないので、SNSや地区センターのHPに載せてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺にタバコの吸い殻やゴミが落ちている。ゴミ拾いをボランティアで行いたい。子供たちが車の危険を気にせず遊べる場所がほしい。向畑公園や久保公園のコンクリート化、サッカーゴール、バスケットゴールなど新設してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業従事者の確保。10年後は田んぼを耕作する人がいなくなると思います。法人のようなものを作って米作りする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園が無くなって、子育てファミリーが入って来なくなるのが心配</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・所有者不明の空き地に生えている伸び放題の草木の刈り払いをする。また側道花壇の草刈り、植栽の剪定をする。さらに、側道花壇に花を植える。この方が羽田町の環境美化につながると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の水沢江刺駅前の草刈り作業は年々参加者数が激減しており、老人クラブ主体から行政区ごとの輪番制にして実施する等の対策が急務</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・常設の店でなくても、免許を返納した人でも買い物できる場があるといい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・他県や他地域から参加してもらえよう田植え、稲刈り、リンゴ狩りなど</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新397号線として、A地点、並木通りの交通量が増えましたが、橋本新聞店さんから旧羽田幼稚園通りの夏ツバキ？の手入れもしても良いのかな？と思います。毎日通るけれど、枝のバランスが気になります。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内からのみならず、他地域からの就農希望者の移住も含めたマッチング</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋から眺める景色は美しいので、羽田への玄関口として整備するのは良いと思う。農業従事者の確保は切実な問題だ。個人では集団で稲作する、又は会社として人を雇って稲作するなど対策が必要。一戸単位では解決できないと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋の下、土手の下等の有意義な活用と工夫（公園等を造る）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各々散歩して楽しい地域になればよい。この辺がいいよ、〇〇あたりの家はみんなきれいにして気持ちがいいよ、というようなさりげない情報がほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝市のみならず、産直が望ましい。買い物ができない高齢者がいる。定期的な移動販売を望む。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅前広場を使つての朝市やトラック市を開催して盛り上げる。地域の誰でも耕作できる畑を作ってみる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北上川、人首川、伊手川の河川敷の環境整備（水害対策とクマ、イノシシ、シカの被害を防止する）。羽田町（振興会）で営農組合を立ち上げる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北鶴ノ木から水沢江刺駅信号機までの歩道に、土、砂利が堆積している箇所には雑草や苔が生え始めているので、土、砂利の撤去。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋下流の一本桜をもっとアピールしては？新小谷木橋は羽田の玄関のようなものだと思うので、きれいに整備してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次産業に関わる人は減少するだけである。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・久保公園は草が伸びやすいので、定期的に草刈りしてあると安心します（駐車場にヘビがいたり、アブやハチもいたりするので、子供たちが児童クラブへ通うことも考えて……）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アテルイ・モレの碑の存在も、地区の方々にもっとわかってもらえるようなイベントを企画すべき。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スマート農業の活用。高校生、大学生との連携、農産物の高付加価値</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・非農業従事者への家庭菜園等</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋の下にBBQができる施設を造る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋の下に全天候型の公園がほしい</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zアリーナ駐車場を活用し、月1回程度朝市を開催してはどうか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊休農地の無料貸し出し</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域のコミュニティを深める方法として、子供から大人まで一緒にゴミ拾い、草刈り等を行うのも有効ではないか？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新小谷木橋下流の一本桜周辺の木が成長し、大水が出た場合、流れに影響する可能性がある。伐採を含め検討したほうが良い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田圃アート、農業高校との田植え競技等良いのではないか。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・田畑を持っていても、他の仕事に従事して、そこまで手が回らないので、専門に活動してくれる方がいれば、荒らすこともなく管理できると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・羽田で農業が人への支援、学習等があれば参加したい。退職後、羽田で農業をしたい気持ちはある。遊休地を借りてやってみたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校の稲作体験に親も参加させては？世代間交流にもなります。ゴミ拾い、ウォーキングとか運動になってキレイになって良い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・茨城県常陸大宮市で、オーガニック給食フォーラムが開催され、地産地消や食育を推進する内容で好評だった。生産者と消費者とのつながりや食育の学び等で人づくりにつながるのではないのでしょうか？（2024年11月28日朝日新聞掲載）</li> </ul>

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問5 農林保健 保健

#### 意見・アイデア

- ・軽運動の推進。定期でもよいのではないのでしょうか？
- ・健康を意識したレシピ配付
- ・ウォーキングの正しい歩き方を知りたい。
- ・スポーツ大会を廃止するかわりにウォーキングを行えば、運動不足を感じている人が体を動かす機会が得られる。
- ・病院に頼らない生活を目指し、地区全体で取り組んでいけたらよいと思う。
- ・体育会の行事を少なくして、ウォーキングなど参加しやすいものにする。
- ・自然が多い地域で、歩いているだけで山菜なども収穫できる地域。関東圏では高い金を払わないと買えない物も、羽田では普通にある。そういった物や、自分たちの地域にある物を使い、食事の大切さをPRしてはどうか？
- ・空き家は、害獣たちの住処となっており、対策した方がよい。中途半端な状態は、倒壊など二次災害もあるので、期間を決めてやった方がよい。所有者に活用するかどうするのか判断を求めるなど
- ・希望する人が参加しやすい行事
- ・東海道を歩く会は、1年ごとに交互に黒石方面、田原方面ですが、その時期になると、道の草刈り等、関係者は大変ですよネ。参加者は変わっているのかもしれませんが、1回歩けば良いと思う。ウォーキング講座も然り、場所を変えてみては？
- ・軽運動は、奥州市（行政）、Zアリーナとの連携で行うのもありと思う。スポーツ（球技）大会を開けばいいというものではないと思います。
- ・Zアリーナをもっと奥州市民にアピールする必要あり
- ・週のうち、ウォーキング・デーを何回か設ける。
- ・望ましい食習慣等について、管理栄養士を講師に講習会等を開催してほしい。
- ・朝市などがあると、地域の人との交流もあるのでいいと思う。
- ・軽運動の推進は、趣味と体力づくりのために必要だと思う。
- ・心身共に健康的に長寿を推進できる施設利用や羽田地区の利用できるウォーキング経路の看板（歴史探求できるようなもの）、途中経路に用いる東屋的休憩所等の整備、何かのイベントで宣伝カーをつくっては？
- ・地域の活性化を図るため、食育と連携した朝市などを実施
- ・小谷木橋ウォーキングは、子どもたちも興味を持っているため、世代を問わず楽しく参加できるウォーキングで交流を図りたいと感じた。
- ・軽運動を各行政区の会館を会場に開いてほしい。
- ・地区住民が多く集まる時（躍進祭り）に、健康チェックをするコーナーを設ける。器具は市から借りる。Zアリーナにあるニュースポーツ用品の貸し出しも可能です。
- ・羽田地区内外におけるウォーキング講座の実施。バスで遠方に出かけたり、他地区のそのような事業に参加するなど視野を広めた活動を行いたい。羽田の「鋳物工場めぐりウォーキング」もおもしろい。（東海道的な催しもよい）
- ・コンビニが近く、カップラーメン、アイス、フライドチキン等私自身の子供時代より手軽に手に入り、子供たちの中性脂肪が心配です。
- ・ウォーキング講座を年代を区切って行うとか、子供と高齢者の参加の会をつくるなど、対象者に変化をつける。学校の行事に合わせてウォーキング講座を開催する。（運動会や市民公開の日に合わせて開催し、見学して帰る）
- ・久保公園、向畑公園を開放して、グランドゴルフ等ができるようにする
- ・軽運動の推進は、チラシ等での募集では集まらない。指導者等の声掛けが必要。見逃しもあるし、何を行うにもお互いの声掛けが大事である。
- ・歴史巡りコースとか偉人コースとか、年に数回ウォーキング講座を企画し全国的に宣伝する。
- ・体を動かしながら交流を深められるのはいいと思う。他の人と仲良くなれば、ウォーキングをする人も増えるし、運動もできるので一石二鳥と考える。
- ・歩きたいと思える企画がほしい。アプリで歩いた分が何かと引き換えできるなど。ウォークラリー（子供と一緒に）イベントなど。
- ・羽田地区に一時託児所みたいなものを作ってほしい。
- ・コミュニティ活動と連携した地区民交流の運動の推進
- ・子供たち自身で、食事から片付けまでできる機会を増やしたほうがいいと思う。
- ・地区センターの体育館で軽い運動、調理室でバランス栄養献立とかのテーマで料理教室をやるとか。
- ・初心者でも敷居の高くない様々な運動の機会がほしい。
- ・栄養士の講座を定期的に開いてもらう。
- ・堤防を活用した羽田町一周の散歩、ジョギングコースを整備し、町内外問わず利用した住民の健康増進と町の活性化を図る。
- ・羽田町で「羽田食堂」をつくってみんなでご飯をつくる（季節に合ったもの、羽田で採れた食材を使って料理する）。子ども食堂みたいに気軽にいけるような感じでできたら良いと思う。
- ・一人暮らしだとちゃんとした食事をする機会も少ないと思うので、お弁当を配るとかいいと思う。住民の把握も兼ねて。



- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・各家庭で血圧測定を心掛け予防していく活動を広めてはどうか？血圧計が無い家庭には、貸し出しや補助金を出すのも一つの方法。</li></ul>                                |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ウォーキングできない人向けに室内バージョンも考えてほしい。</li></ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ウォーキングマップの作成</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・減塩生活の徹底のため、躍進祭り等で減塩弁当、うどん・そば、ラーメン等を出してみたらどうか？</li></ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>ジュース・菓子等に含まれる砂糖、油脂等を見える形で展示する。糖尿病、高血圧予防にもなると思いま</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・栄養バランスのとれた食事の講座を期待する。</li></ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・運動、食育の他に、芸術、娯楽など笑いも届ける機会を設けてほしい。</li></ul>   |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・地域内ウォーキングは、高齢者だけでなく全世代を対象でやると楽しそう。何をやるにしても、世代間交流ができる方法で取り組んだほうが良いと思います。</li></ul>                    |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ラジオ体操やいきいき運動、テレビ体操的なものを朝以外に、体調が整った時間にしてほしい。栄養士の方、保健所主導で食事講習会と軽食会を増やしてほしい（コミュニケーションもとれるので）。</li></ul> |

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問6 商工観光 安全・安心なまち

#### 意見・アイデア

- ・安全運転の徹底。町内の企業などにも呼びかけ（町外からの人にも理解、呼びかけは必須）。
- ・Zアリーナのパークゴルフ側の道路が暗くて木も多く怖い。また、駐車場の草で道路が狭くなっているの  
で草刈りをしてほしい。さらに、冬は日が当たらず凍結する。
- ・他地区であるが、路肩に私有物が山積みの箇所などは危険である。
- ・防犯対策が抜けている。闇バイトによる犯罪が地方に波及する可能性は？高齢者のタンス預金や不使用の  
クレジットカードなどは、持たないように指導したほうがよい。
- ・羽田地区内、誰とでも笑顔であいさつを交わす運動の実施
- ・通学路を大人と一緒に歩き、危ないところがないのか確認する。今は大丈夫でも、いずれどのような部分  
が危ないかも見ていく。
- ・よろず相談所があれば、専門的な相談先につなげる入り口にはなると思う。
- ・昔みたいな「おっせかちなおばさん」を委託する。
- ・昔は各戸に有線放送のしくみがあり、（防災）災害事故等があった時に知らせる。これは大掛かりな事業  
ですから、区長さん宅に取り付けて、各戸にTELで知らせる（班長通して）。高齢者、一人暮らしが増え  
る。今の民生委員さんは、サロンを開くのは良いが、サロンに参加する人は比較的元気な人です。
- ・他行事などでコミュニケーションをとれるようにしたほうがよい。祭りなどで、若者が会う機会を作った  
ほうがよい。
- ・周辺道路が暗い。防災・防犯上もよくない。
- ・婚活事業、“よろず相談所”を地区センターや部会にお願いしたいです。
- ・最近、羽田にも不審者が出ている。市、センター、各自治会と連携してパトロールを行う等、目に見える  
活動が必要（日中に下見しているケース多い）。
- ・町中心部の空洞化を阻止
- ・子供たちの通学路などを大人と一緒に歩いて、危険な所はないか、どんな時が危ないかを確認すべ  
きだと思います。近年、政府の政策によって、外国人が増えてきています。全ての人が善人という訳ではな  
く、自国の文化を日本人に押しつけ問題になっています。警戒が必要だと思います。
- ・夜、道が暗い。街灯が無い。駐在所（交番）に警察官が不在のことが多い。
- ・安心・安全な町として、町全体で詐欺などに狙われないようにする。
- ・あいさつは、信頼関係を築く基本である。
- ・人口減少が続く中で、まずは年に1度でよいから、婚活パーティー的なイベントを県外からこられる方も  
可能なアプリを作成し、鋳物祭り等を利用して会場を設け、チラシ等でも集める。毎年できるよう、何か引  
き付けるふるさと納税的なモノを作るかな？
- ・高齢によって耕作ができなくなっている人が多くなりました。
- ・空き家バンクに登録している家屋があるが、首都圏のトクリウウの犯罪が起きることも考えられる。市に  
人物に関する調査をしてほしい。
- ・あいさつがまず第一、特に中高年の男性には、チャリや徒歩で会った人に軽く会釈する習慣をつけてほし
- ・A地点は、見守りの方が毎日いるので安心ですが、カーブの所に横断歩道は危険です。死角になっている  
家もあるので怖い。
- ・河川敷の木を一掃し自然公園にしてはどうか？
- ・買い物弱者が大勢いる。羽田で買い物ができる工夫が必要。
- ・匿名で投函できる意見箱をいろいろな箇所に置く。
- ・昭和61年頃の大水害（小谷木橋が折れた時）の光景は未だ記憶にあることから、PRというよりも伝承が  
大事なかなと思います。
- ・“商”を通じた“賑わい”を創出することを主とするなら、水沢江刺駅と併設する「食の販売、地場産品  
販売」をやりたい。老若男女が気軽に立ち寄れる「軽食コーナー」などの“憩いの場”がほしい。
- ・新小谷木橋から羽田へ来る下り道路でスピード出し過ぎの車両があるので、道路に段差をつけるとかス  
ピードが出ないように工夫してもらおうよう働きかける。
- ・各行政区単位で市から講師を呼び防災の講習会を開催する。
- ・若者同士の交流の場を支援すべき。
- ・国道397号線の歩道を広く安全に通行できるようにする。
- ・住民が少なくなってきたからこそ、世代問わずみんなが“知っている人”になるチャンスだと思う。  
地区センターの負担にならなければ、相談所があると助かります。
- ・近所共に助け合い、高齢者宅など安全のため、例えば雪掻き、買い出し依頼など低価格での利用システム  
を作ってほしい。
- ・今でも地区センターは、地域のよろず相談屋的存在だと感じています。今後も地域の情報が集まる場所、  
課題解決の相談に乗っていただける場所であり続けてほしいです。
- ・婚活ではなくても、小さな町なので、世代を超えて交流できるような事業を期待する。
- ・水沢江刺駅のお店は接客もダメです。鉄器が良くても接客も大事だと思います。素敵な鉄器を見ながらお  
茶を飲んでいただき、鉄器のお料理を提供したら嬉しいですね。

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問7 商工観光 歴史的・文化的資源

#### 意見・アイデア

- ・市と連携して保護PRを進めてほしい。
- ・県指定有形文化財のリストアップ、PRをもっとするべき。市で補助整備も必要。
- ・とにかく倒木が多いので、生活に支障が起きないように対策をしてほしい。倒れてからでは一人では処理できない。
- ・空き家は特に野生動物の住処になっていたり、家の老朽化で崩れたり、火事の元になってしまったりする。(空き家バンクで家を購入して住み始めたが、どれだけ手入れされても少しの隙間から動物が入り込んでしまい、配線をかじって火災になる可能性もうちがあったので・・・)
- ・山林の維持管理は、温暖化対策、防災対策上必要。かといって、予算や労力はかけたくないし・・・。
- ・郷土芸能の理解をもっと深める企画
- ・歴史散歩ルートを作成してみる。松枯れ対策→倒木の可能性があるものを切るなどする。
- ・山林で松くい虫で枯れた木が見られる。森林組合に頼んで伐採してもらおうとか・・・。
- ・羽田の名所をおおいにPRしていただきたい。
- ・アテルイ、羽黒堂城、鋳物の町など特化してアピールできる。1羽田町の入口付近に大きな看板(小谷木橋付近、大船渡側方面2ヶ所)、2研修と見学をセットで企画(公募)。
- ・地域で松くい虫の対策、燻蒸後廃棄処分。林業の見直しを
- ・南部鉄器の町をもっとPR
- ・水沢地区の中で羽田地区が歴史的・文化的資源の関心度、注目度がその程度なのか?そして、アピールできるものを探すことから。鋳物の町でもあり、それを一番に出すこととか。それを市の方へどれだけ受け入れられるかと思う。川の向こう側だけ栄えている。
- ・なんで田圃に、道端にゴミ?自分の土地だから何を立ててもいいという感じで、町のイメージが貧しくな
- ・田んぼアートみたいな取組みは?
- ・昔使った道具や生活用具等の保存が必要。これらを残していく、後世に伝えることが大切。
- ・山のみならず、土手や田圃、あぜ道に不法投棄が見られ、自然景観を損ねている。それに対する対策も必
- ・町にそぐわない有害な看板広告などは景観対策で立てさせない。
- ・自然景観を活かせるようなイベント(虫取り、ウォーキング)、鋳物を使ったイベント(宝探し)、キャンプができるように整備。
- ・羽田町の見所(鋳物業・東海道・南岩手交流プラザ)のほか、名所や景勝、羽田小学校脇の展望スペースなど、すべてを集約したパンフ、マップがいいですね。
- ・夏に小谷木橋の照明を暗くしているのは問題である。防犯上、非常に危険である。
- ・羽黒山たもとの「志村家」の墓まわりの下刈りを行いたい。
- ・市と連携して、Zアリーナ、ふれあいの丘公園をもっと充実させる。子供たちが集まる遊具の増設。
- ・大谷翔平の出身地なのに盛り上げが低いネと他県の人から言われる。
- ・鋳物の町としてのアピールが弱いので、羽田町を舞台とした映画、テレビドラマを作製し、宣伝する。ロケ地として、新小谷木橋、北上夜曲の歌碑、出羽神社、鋳物工場は勿論である。
- ・観光客に鉄器のできるまでを見学できるコースをつくる。熟練技術者を見せ、JRとタイアップして、首都圏の観光客を呼び込む。
- ・市と連携して名所等を設定しスタンプラリー等、旅行者や他市町村からの人集めになると思う。プレゼントは大谷選手のシールとか。
- ・アテルイ・モレの碑と合わせ、出羽神社の神楽殿を修繕し、駅からのルートを整備して、羽田の観光の目玉とする。
- ・歴史的文化的資源、観光、南部鉄器など様々な情報が入ったパンフレットなどの作成とPRがいいと思います。
- ・「町名の由来」などの身近な歴史に関してアクセスしやすいところ(物理的、又はインターネット的なアクセス容易性)に情報がまとまっていると親近感を持ちやすいのでは?



### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問8 商工観光 町の美化運動

#### 意見・アイデア

- ・空き家対策。個人では対応しきれないのでは。税金で。
- ・不法投棄の注意喚起と防犯カメラの設置。
- ・空き家が増加している。防犯上、早急に対応願いたい。
- ・空き家に動物が集まっていそう。
- ・10年に一度のコミュニティ計画ではなく、常に情報を交換しながらのプロジェクトチームが必要だと思
- ・手入れ不用の菜の花やコスモス、アジサイ畑にする。
- ・遊休農地・耕作放棄地、空き家をどのようにするかを考え、対策、実行するプロジェクトを立ち上げる。
- ・歴史解説パネルの設置や四季折々の景観整備。
- ・年間通してイベントを企画して、野菜を育てたりして、みんなで収穫して、食べる喜び作る喜びを子供たちに伝える。
- ・新397号線で、道が変わり羽田の町に入れなくなった。この空き地に親子ボランティアで花壇を作つては（田茂山地区）。羽黒山のアテルイ・モレまで行くのに坂だし大変ですから、アテルイ・モレを下に下ろして、この地点にモレの銅像を鋳物組合で協力して建立する、PRになる。
- ・休田農地の有効活用の検討
- ・美化運動というのではなく、羽田を「〇〇のまち」とアピールをもっとすべきと思います。
- ・空き地利用などは、一斉ゴミ拾い、看板の設置などはいいと思う。花に関しては、負担になる可能性大。
- ・定期的にゴミ拾いを行政区ごとに行う。
- ・ある程度古くても、都市部から田舎暮らしをするために、空き家は一定の需要があります。ですが、問題はマッチングだと思うので、手離したい人と借りたい人を結びつける手段を考えれば良いと思います。ゴミを放置すると治安が乱れるという研究データがあります。適切に保つ必要があります。
- ・駅前とか場所を指定するのではなく、それぞれ各行政区単位で清掃など、美化運動をしていく。
- ・新小谷木橋の河川敷は、皆が利用できるような遊歩道にし、展勝地みたいな桜を植えては。空き地や空き家を活用できるように全国に発信（ネット網利用）。田舎暮らしの魅力は、何かをアピールして、特長があれば見てくれるのでは？新幹線駅があるのでいいかも。
- ・きれいなまちづくりのため、花などを植える事業。
- ・河川敷を自然公園として整備していくべき。空き家などは、なんとかできるならばしてほしい。
- ・行政区ごとに、年間に数回ゴミ拾いや木の伐採をしたり、点検しながらやっていく。
- ・害獣対策や景観改善、子供たちの遊び場としても河川敷の整備が必要。
- ・駅からの直線道路の景観をもう少しキレイにしてほしい。
- ・キャンプ場とかの設置を考えてはどうか。
- ・空き家の持ち主がわかるうちに話し合いできるようにしてほしい。人的被害が出ないうちに対策を考えてほしい。
- ・奥州市の姉妹都市、北海道の長沼町を見てきたが、とても街が美しかった。その訳は、月1回全戸から1人以上が出て道路沿いの草取り、そして花の苗を植えているとのこと。
- ・花壇は水撒き、草取りなどで大変かと。
- ・空き家に関しては、同じくらいの金額なら街なかに住みたい、生活しやすいからという願望は持っていると思うので、羽田に住みたい理由を確立すべきでは。
- ・新幹線駅周辺の住民の手でできる植栽で魅力ある町にする。特にイルミネーションを点灯する等は来訪者を引き付け、集客に効果大。
- ・空き家・空き地は活用してくれる人を募り、羽田に人口増、商業の活性化につながれば良い。
- ・新小谷木橋から幼稚園跡地方向にウォーキングコースをつくるのはどうか？
- ・空き家・空き地対策として、市条例で課税し、美化運動に補助金を出すべき。駅の無料駐車場を一部有料化して、管理費とすべき。
- ・羽田町一斉に、定期的に美化運動をすべき。
- ・黒田助地内の太田代川のジオトープ整備、東海道の鶴城～黒田助の整備、出羽神社の御朱印作成（参拝→引換券持ち帰り→地区センター・駅内の観光協会窓口で引換 有料）。
- ・花いっぱい運動を実施したい。可能な家庭は、庭先に花を植える運動をする。これだけでも、癒しや明るさ、優しさが感じられる。
- ・住民一人ひとりがゴミが落ちていたら拾う、その気持ちが必要であり、ゴミの落ちていない町にはゴミを捨てる人はいません。
- ・空き地利用で花のある町、耕作放棄地が花畑だったら心が癒される。
- ・河川敷を整備し、遊歩道などをつくり、気軽に歩いたり、サイクリングなどができるようにしてほしい。
- ・水沢江刺駅前の草取りですが、各行政区に要請して、子供から老人まで総動員してやってはかがか。世代間交流にもなると思う。
- ・美化運動のアピールが足りない。
- ・水沢江刺駅下車、羽黒山散策的遊歩道整備
- ・水沢江刺駅の駐車場が少なく、週末、連休などに水田周辺に駐車しゴミを廃棄され農作業にも支障がある。みんな羽田地区ばかりではないと思うので、地区の一人ひとりが注意して美化協力できればと思います
- ・水沢江刺駅に近く羽黒山を公園化する。

- |   |
|---|
| ・月1回町民ボランティアの日を決め、草刈り等で美化運動を推進する。   |
| ・他エリアで、芝ざくら、カンナの花の観光地のように、立体的な植栽が映えると思います。                                |
| ・徳島県上勝町のごみ分別の取組みがモデルとなり視察等で人が集まっている。ゴミ対策の住民意識を高める、地域おこしにもつながる活動になるのではないか。 |
| ・自然公園の場所は少し高台を望みます。   |

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問9 商工観光 商業振興・伝統産業の振興

#### 意見・アイデア

- ・まちづくりのプロジェクトチームを立ち上げてほしい。
- ・駅周辺を活性化してほしい。
- ・駅東に道路駐車の方がいるほど、水沢江刺駅利用の方が多のに、店が無いことが残念である。まちづくりプロジェクトに関する後押し「岩手学生ボランティアネットワーク」の存在を知っていますか？若者の力がほしい。協力してほしいと思った時、一助になると思います。
- ・鉄器祭りは人が多く集まるイベントだから継続すべき。
- ・コンビニしか無く、みんなが集まって飲食できる環境づくり。
- ・商業施設、企業の誘致。起業してくれる人への支援（資金、種々のアドバイス）
- ・奨学金制度を導入し、若者が地元で学び、働くための支援をおこなう。専門学校や職業訓練校と連携してプログラムを実施する。
- ・2大祭りの際、キッチンカーやマルシェ等を実施してみてもどうか？
- ・店が少なくなってきたので、対策が必要。移動販売車でも。
- ・水沢江刺駅裏の駐車場は無料、有料あるとのことですが、無料はすごく沢山駐車（通勤、観光客）。ここはどこで管理しているの、景観として悪い。1週間置いたらステッカーを貼るとか・・・。
- ・モータースポーツも取り入れてほしい。
- ・Zアリーナ周辺の老朽化（階段などボロボロ）。Zアリーナでの大会時には、周辺から人々が出るが、大会に来て帰るだけ、その時に大会に来た人が寄れる場所の確保。
- ・町の中心に保育所、学童、産直、老人ホームなんでも有りの施設を作る町にしてください。
- ・水沢江刺駅から羽田全ての鋳物屋さんを巡る（徒歩）観光道路の整備。
- ・交通弱者のためにも、スーパーマーケット誘致。
- ・駅前の伝統産業会館の利用を考えてほしい。羽田町火防祭を復活させてほしい。毎年20・25・33・42・55歳の若い方たちの話を聞いて、何らかの形にして実施してほしい。
- ・鋳物の町羽田は勿論いいとは思いますが、別の角度からも見ていく必要があるのではないかと思います。趣味をたくさん持っている人、特殊技術ができる人たちの発表の場をもっと多くしてもよいではないか。
- ・若い世代の声を取り入れる体制づくりを望む。
- ・水沢江刺駅周辺の発展を望みます。
- ・羽田躍進祭りは継続していきましょう。
- ・伝統産業（鋳物）の商業振興として、大谷翔平グッズを製作し、日本や海外へ販売。記録づくめで、おそらく歴史に残る人物でもあると思っている。市の観光課？との協力連携が不可欠です。まずは、奥州市の玄関口である水沢江刺駅西口に銅像と記録銘を。
- ・買い物をする場所がない、商店がない、車で移動ができない人のために移動販売車があればよい。Zアリーナでの飲食ができないのが残念です。
- ・飲食店が特に少ないので、開店をサポートできるような体制を。
- ・東和の「ワンデイシェフ」参考に、主婦か会社員、ミュミのところで食事を作って出す場所を！
- ・若いままグループでカフェをやりたい人たちがいるのではないかと。使える空き家とか自分たちの手直しで、ささやかな補助とか、地域でやりたい人を人づてに探して実現させたい。
- ・Zアリーナがあるが、その近くに道の駅でもいいが、地区のものを売る店をつくるかできないものか？
- ・道の駅は、人が集まってきてお金を使ってくれる、季節を問わず人が集まる施設です。
- ・水沢江刺駅前周辺に宿泊施設がないのは問題。大谷翔平関連のものを前面に出して、奥州市の玄関口としての見栄えがあることが大切。
- ・インバウンドを見込める取り組みが必要
- ・大型商業施設を誘致し、その周辺に商店、飲食店を増やす。鉄器祭りは、大谷効果もあったなら、もっとアピールすべき。
- ・本町通りを歩行者天国にしてのイベント、年に1回あってもいい。ビアガーデンだと飲む人がメインとなるので、酒以外のドリンク等ガーデン・スイーツを。
- ・鋳物は周知されている、一方で商店は廃れている。後継者の育成が必要。
- ・商店において新たに起業してくれる人を育成、2大祭りを継続、充実させる。
- ・駅の東口にホテルの誘致をできないものか？土地はあるのに何故誘致できないのか不思議。
- ・躍進祭りはもっと大々的に行ってもよさそうと思います。
- ・躍進祭りと鉄器祭り、ビアガーデンを同時期に開催してみても？
- ・南部鉄器に関しては、地元の人たちに歴史や作り方など、もっと知る機会を増やすべきである。奥州市鋳物技術センターは、大学の先生が常駐しているし、体験学習が可能である。地元の産業の知見を増やしていただき、人材育成を行うべきである。
- ・水沢江刺駅と一体となった発展以外考えられない。是非とも、駅に併設した軽食、語らい、買物、販売の場を設けたい。
- ・Zアリーナをもっともっと様々なイベントを計画して利用したいものである。
- ・Zアリーナ周辺にコンビニかドラッグストアのような店がほしい。
- ・羽田周辺マップを駅に置くなど、JRと協力する工夫がほしい。
- ・道の駅は、観光客の増加につながると思う。



<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄器祭りは集客につながり、併せてイベントがあると外国人観光客が増えるのではないか。体験コーナーがあると良い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・旧羽田幼稚園跡地を利用して産直をつくり、食堂もつくって、地元の農産物を使う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・せっかくの駅周辺がみすばらしい。木々は伸び放題。それと近くの公園は他人の手を借り放題、奥州市の玄関口としてこれほど変わらないのも珍しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄器の展示場所がどこにあるのか聞きに来る人が多い。看板とか立てると良い。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅に降りた人に良く聞かれます。「どこか近くに食堂とかありますか?」「喫茶店とかありませんか?」「近くで買い物できませんか?」</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・躍進祭りでのキッチンカーの配車、仮装コンテスト兼羽田音頭の輪踊り企画</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺の水田は、農振法により宅地や商業地としての転用は難しいので撤廃する。そして、アウトレットモール道の駅など中核となる店舗を誘致</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の中心に、保育所、学童保育、産直、老人ホーム、何でも有りの施設をつくってください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日用品を購入しやすいドラッグストア等は近くにあったら助かる。それ以外は特に必要ない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅界隈に総合的ショッピング施設の勧誘活動を。買い物の利便と町の活性化に資する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・古民家を改装して大きな農家レストラン、大皿料理、地元女性たちの自慢料理のバイキング、ドリンクは南部鉄器から自分で煎れる、スイーツは季節のカラフル野菜と餅を利用。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何か新しく作るよりも今あるものを無くさない、は大切だと思います。太田さんのようによそから来てお店を継いでくれる人は本当にありがたい。そういう方を大事にする町だと素敵です。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小谷木橋の公園化と道の駅の併設、そしてアテルイ・モレの碑を整備し、人の流れを意識したまちづくり</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・躍進祭りの餅まきが楽しかったです。味付けご飯も美味しかったです。続けてください。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺に、大滝詠一や大谷翔平などのファンが集える場所で良かった、また来たいと思えるような地域おこしを計画、実行へと進めてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・乙アリーナに早くテニスコートをつくる。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物の町一本に集中して、街並みをレトロっぽくしたり、マルシェ等を開催するのも良いと思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部鉄器を用いるのであれば、それを使用したお茶会やカフェを取り組む。ふるさと納税いいと思いま</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・躍進祭り会場は移転を検討。賑わいを演出するには目立つ場所が良いのでは?</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道の駅、自然を生かして「ドッグラン」など、「アスレチック公園」を作る。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・水沢江刺駅周辺は土地が限られているので、新小谷木橋周辺に商業施設を誘致するのが良いと思う。常盤地区からの人の流入も見込めると思います。</li> </ul>

### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問10 文教福祉 文教

#### 意見・アイデア

- ・世代間交流事業を進めてほしい。
- ・「東海道を歩く会」の開催前に行く担当地域での整備にかなりの困難が見られる。毎年、倒木があり、草刈りだけでは終わらない。チェーンソーも必要である。また、どこまで作業してよいのかもはっきりしていないように思われる。
- ・少子化のため、育てやすい環境づくり。
- ・2大祭り（鉄器まつり、羽田躍進まつり）は、今までとは別な形でも継続したほうがよい。
- ・教育、文化施設の集積（Zアリーナ周辺の開発）。
- ・郷土芸能伝承師の確認（10年で伝承師、20年で指導師）。
- ・歴史学習、自然や文化遺産に親しむ機会をつくる。
- ・何をすることも人手不足の時代ですが、伝統芸能は無くしてはならないと思います。
- ・野外体験学習は親子で又は希望する人、この取り組みは緑の道を巡るウォーキングと合同にして少し時間をかける。
- ・ウォークラリー等で羽田町を学習
- ・Zアリーナ等でスポーツ関連の方の講演会を行うのもいいと思います。
- ・老若男女参加型の交流会が必要
- ・Zアリーナの周辺に親子で遊べる遊具施設、飲食施設。
- ・伝統芸能は後継者不足により消滅していくことが考えられるので、残す活動をしていくべきである。
- ・羽田地区の観光名所を詳細看板等を駅等に設置し、その経路は整備、休憩場所を設ける。必要であれば案内人的な観光ガイドを作っては？大谷翔平グッズを作製している条件であれば、海外版の教育も必要なのかなあ・・・。
- ・今後、外国人の数が増えてくると予想されるため、他国の文化も理解し、地域の活性化を図る。
- ・校舎の教室が空いているなら、親の迎えが必要な児童は学校に児童クラブをつくり、そこで見守ればよいのかと思います。
- ・お茶を飲みながら町の誰かの仕事の話聞くような、“農業の話でも、子供のころの話”等々“〇〇さんの話を聞くお茶会”がいいなあ。
- ・伝統工芸からの文化交流にも力を。
- ・子どもの保育、教育、地域での交流、どこの家の子ともかわからない状況。
- ・志村大学を例に、どんどん多種多様なだけだ教養講座を開いてもらう。
- ・子ども会行事を活発にする。地域の青少年の活性化。これが、将来に地域で活動し、地域振興に寄与する人材を育てる基になります。
- ・世代間交流事業などみんなが気軽に集まれる機会をつくりましょう。
- ・小さい子供を預けられる施設があっても良いと思います。
- ・伝統芸能などは、学校以外でも体験できる機会があるとよいのかなと思います。
- ・町内の神社・仏閣（緑の道）を巡るウォーキング
- ・鋳物の歴史を深く知ることは、住民の意識向上につながり、あらゆる面に役立つ。子供が安全に集う場所、遊べる場所が是非ほしい。
- ・世代間交流で様々な情報交換や知識を得ることができ、友達にもなれることだってあるかも知れません。ぜひ実施を
- ・子どもや若い人たちが住みたいと思うまちづくり
- ・高齢者による競技が少ないので、グランドゴルフやパークゴルフなどの全国的な大会を開催する。年1回、Zアリーナで開催する。
- ・一時託児所の設置
- ・旧羽田町内の商店、鋳物工場、住宅、神社、小学校の地図に基づく町内ウォーキング企画。
- ・水沢江刺駅前に大谷翔平の銅像はいかがなものか？大滝詠一をもっとアピールしては？
- ・高齢者と子供のふれあいの場がほしい。
- ・保育施設が無いと、小さい子供がいる家族が住みにくくなるので、1つでも施設をつくったほうが良い。
- ・保育園があっても良いと思う。羽黒山はクマが心配。
- ・同世代との交流、社会人の外国語教室。
- ・南部鉄器のまちですので、工場の見学+製作体験できる場所があると良い。
- ・野生植物の講習会
- ・アテルイ・モレの慰霊碑周辺の整備をして観光PRをする。
- ・外国語学習、伝統芸能は、今あるものを知ることと新しく学ぶことになるので、すごく良いと思います。外国語は、ちゃんと会話の学習がしたい。
- ・獅子踊りをサポートして、人口を増やして、ふるさと納税（見学）や海外イベントに出演してもらい、意欲を高めてほしい。
- ・高齢者の交通手段の確保
- ・外国語学習を実施することで、海外からの人たちとのコミュニケーションをとることができ、海外との情報のやり取りができる。
- ・町内の神社・仏閣を巡るウォーキングのイベントをしてほしい。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・グローバルな世界の中で外国語学習は積極的にやっていったらいい。世代間交流は高齢者の話が聴けてとてもためになった。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの人数が少なくなってきたので、子育てにはちょっと不安がある。幼児保育ができない地域には住んでもらえない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい声、若い世代の声をどんどん取り入れてほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zアリーナでのスポーツ大会開催や野外体験学習の実施で、自然の楽しみ方、不便さを上手く学ぶ知恵や知識など、子供のころから体験して、だれにでも優しい人たちを育成してほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・“三っ子の魂百まで”ともいわれています。幼い生命を大事に育みたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海道を歩く会は、毎年同じ場所を歩くのではなく、前沢、江刺等を含めた東海道を歩く会にすべきではないか（現在、マンネリ化している）。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zアリーナを利用して様々なスポーツ大会を実施。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・北上川堤防周辺の農道などを利用してウォーキング、ランニング、サイクリング等の運動の促進につなげられないでしょうか？せっかく、Zアリーナがあるので、ここを起点としたイベントなどで健康づくりを図</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若柳地区では、3世代でのスポーツ大会が毎年開催されている。参考にできるのではないかな？</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い世代の定住には、子育て環境が大切だと思います。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物工場は小さいころから体験させてあげればよい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若者と高齢者の交流の機会がない。そういう機会を設けて、若者が集まりやすいようにすることが必要。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Zアリーナの公園をもっとうまく活用していく必要あり。そのイベントの時に、水沢江刺駅からシャトルバスもほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然がたくさんあるので活用できるような事業を。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物太鼓など今はどうなっているのか？伝統芸能を伝承することで世代間交流になると思う。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ少年団、クラブチーム等、発信があつてよい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児保育に関して、産婦人科や保育園がないから難しい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで集う公園がほしい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鋳物屋台をしまっているのはもったいない。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・何かを実施するのも大事かもしれないが、個人が何かをしようとしたときの補助も大事かと思う（お金・活動場所、移動手段等）。</li> </ul>



### 第3次コミュニティ計画アンケート結果 問11 文教福祉 福祉

#### 意見・アイデア

- ・独居老人のケアは必要と思います。
- ・家庭訪問による定期的な声掛けは必要
- ・障がい者講習会など、理解を深める活動が必要と思われる。
- ・敬老会について、同級生と会うことを楽しみに参加したが、「会」の半分の時間が挨拶。飲食、会話の時間が少なく、来年からは欠席だ、との話を聞きました。出席したいと思える会を望みます。
- ・20年後、芦ヶ沢の4班は無人の可能性もある。
- ・高齢だけではなくワンオペになりやすい、子育て世代があれば見守り隊の結成
- ・一人暮らしの世帯には主に民生委員さんが関わっていると思いますが、隣り近所の助け合いで、呼びかけが大切だと思います。施設訪問は、老人クラブ女性で、美山病院を訪問、交流したことがあります。現在は、施設が新しくなっていると思いますの続けてほしい。
- ・子育て支援の拡大。預かり場所の設置。
- ・小中学生が高齢者施設や障がい者施設へ行き、現場を見ること、体験することがあってもいいと思います
- ・外部から講師を迎えて講話を受ける。
- ・敬老会の頂きものですが、せっかく大正堂あるのですから、饅頭とかにしたらいいのではと思います。家の母は、すぐに食べられる物がいいと毎年話しています。
- ・老人ケアはディサービスの充実、ケアマネージャーなどの講演。
- ・高齢者の安否確認も含め、見守りなどの活動が必要。
- ・高齢者・障がい者・子育てに暖かく庇護できるまちづくりには、常に町のなかを散策、買い物できる巡回者は必要かと。それと、死角がないように防犯カメラ的に繁華街や主要地方道にある電柱とかに設置。できればスピーカーもあればいいと思います。
- ・地区民の健康づくりのため、体力測定、健康診断の実施。
- ・敬老会は高齢になるほど出席したくなる傾向があるように思います。全体で行うより、小さい規模で行政区とかでもありかと思えます。
- ・独居老人のケアはどうにもならないものか？
- ・保健・健康づくりに関しては、他の地域での活動を検討し、羽田でも取り組んではどうか？
- ・独居老人のケアに関して、町の大事なお年寄りを大切に！
- ・社会教育では、小学生に遊びと郷土の勉強に取り組む。
- ・孤独死をいかにして防ぐか？
- ・高齢者の集りを活発にする。閉じこもりが衰弱を早め、早死にを招くといわれます。
- ・一人住まいの高齢者がどのくらいいるのか知りたい。
- ・高齢者になると関心があるのが、健康づくり。参加しやすい講座を開いてほしい。志村大学は知っているが、参加したいとは思わない。
- ・独居老人のケアを手厚くする手立てを考えたい。
- ・車を使わなくても移動できる方法を考える。年代問わず（インターネットなどでの購入や移動販売）生活できる環境を整える。
- ・誰でも集まれる旧羽田幼稚園などを活用しては。
- ・伝統芸能の伝承活動の実施
- ・市が終活のテキストを作りました。これで研修会を開いたらどうか。
- ・施設訪問交流会
- ・横のつながりを大事にしたい。それには、みんなで清掃、廃品回収、スポーツ大会、訓練参加、イベント参加等々を実施する。
- ・食生活や運動等を通して、それに関連する講習会を開いて生活に取り入れることが大切と考える。
- ・独居老人は放っておくとどうなるかわからないので、定期的に連絡をとったほうが良い。
- ・新小谷木橋の活用策が必要。例えば、北上夜曲をモチーフとした公園、歌碑集など、北上展勝地に負けてはダメ。
- ・地区センター内に娯楽施設（囲碁、将棋、カラオケ、マーじゃん、パチンコ台、お手玉、トランプ、輪投げセット）を設置。
- ・少子化で老人施設が消えるとネットで読んだので、自分でできることを学びたい。
- ・独居老人の悩みを聞いてくれる相談所が身近にあると良い。
- ・世代間交流ができる取組みをしていくことで地域がよくなっていくと思います。
- ・一人暮らしの高齢者の安全と生きがいづくり
- ・敬老会について内容を見直すべきである。型通りの内容では、参加者にとって興味が無い。
- ・独居老人の見守りを強化してほしい。民生委員の訪問も回数が減少している。会話をしてもらいたい。要支援程度の方々が通える筋トレ、足湯などが行える介護老人保健施設を増やしてほしい。
- ・定期的に子供がいる親同士の交流会などがあれば、子育てが初めての人でも安心できる環境になると思います。
- ・福祉活動の場合、言葉一つであっても思いやりや笑顔で接して取り組んでほしい。
- ・子供から高齢者まで、いつでも集える場所をつくり交流を深める。いつでもそこに行くと話し相手になってくれる人がいる、見守ってもらえる地域づくりを願う。

・高齢者が積極的に参加できるスポーツ活動が必要である。
・一人暮らしの高齢者の除雪作業実施
・若い世代が福祉活動、子育てを考えて
・子育てに特化したまちづくり
・地域をあげての子育てサポート
・学校、スクールカウンセラーとの連携、学校ボランティアの充実、居場所づくり。
・買い物難民への具体的な取り組みが必要。他地域での取り組みを参考にする。
・仕事を引退した人も、まだまだ働ける人たちが何か働ける仕事は無いでしょうか。
・世代間交流があると良い。
・独居老人の把握は必要。
・子育てしやすく、老人が住み良いような活動をした方が良い。
・子ども食堂に障がい者を招待したり、敬老会などで子供の発表の場をつくったり、人が関われる活動が良いと思う。
・高齢者で水沢江刺駅を利用したことがない人に新幹線で旅行ツアーをする。
・多世代の同居家族の優良家庭の紹介・表彰をし、核家族による高齢者の介護の問題解決に取り組む。美山病院地区に医療介護施設があり環境が良い。
・将来に安心できるまちづくり、子供たちが伸び伸び育つまちづくり、そのうえで、まちに魅力があれば若者が定住すると思います。
・認知症の勉強会を推進してほしい。